

Alienware AW3423DWF モニター ユーザーズ ガイド

モニターの型番 : AW3423DWF
規定モデル : AW3423DWFb

A L I E N W A R E™ 

注、注意および警告

-  注：「注」は、コンピューターをよりよく使いこなすための重要な情報を表します。
-  注意：「注意」は指示に従わなければ、ハードウェアが故障する危険性、またはデータが消失する危険性を示しています。
-  警告：「警告」は物件損害、人的被害または死亡の危険性を表します。

© 2022 Dell Inc. またはその子会社。複製を禁ず。Dell、EMC、その他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標の所有権は各社にあります。

2022 - 10

Rev. A00

内容

安全指示	6
製品の特徴	7
パッケージの内容	7
製品の特徴	9
部品とコントロールの確認	10
正面図	10
背面図	11
背面および底面	12
モニター仕様	14
解像度仕様	16
ビデオのサポートモード	16
HDMI プリセット ディスプレイ モード	16
DisplayPort プリセット ディスプレイ モード	17
電氣的仕様	18
物理特性	19
環境特性	20
ピン割当	21
DisplayPort コネクタ	21
HDMI コネクタ	22
ユニバーサル シリアルバス (USB) インターフェース	23
プラグ アンド プレイ機能	25
QD-OLED モニター品質とピクセルポリシー	25
エルゴノミクス	25
ディスプレイの取り扱いと移動	27
保守のガイドライン	28
モニターを洗淨する	28

モニターのセットアップ	30
スタンドを取り付ける	30
コンピューターを接続する	34
DisplayPort (DP 対 DP) ケーブルを接続する	35
USB-C-DisplayPort ケーブルの接続	35
HDMI ケーブルを接続する (別売り)	35
モニタースタンドを取り外す	36
VESA 壁取り付け (別売り)	37
モニターの操作	38
モニターの電源をオンにする	38
ジョイスティックの使い方	38
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用	39
メニューランチャーにアクセスする	39
メニューシステムにアクセスする	41
コンソールモード	63
OSD 警告メッセージ	64
コントロール ボタンをロックする	69
最大解像度を設定する	69
HDR コンテンツを表示または再生するための要件	70
傾き、旋回、垂直に伸ばす	71
傾き、旋回に伸ばす	71
垂直に伸ばす	72
AlienFX アプリケーションの使い方	73
必要条件	73
Windows アップデートで AWCC をインストールする	73
Dell サポートウェブサイトから AWCC をインストールする	73
AlienFX 画面について	74
テーマの作成	77
照明効果の設定	78

設定	81
AlienVision のカスタマイズ	81
ゲーム設定	84
問題を解決する	84
問題を解決する	85
自己テスト	85
よくある問題	86
製品特有の問題	89
ユニバーサル シリアルバス (USB) 特有の問題.....	93
規定について	95
米国連邦通信委員会 (FCC) 通告 (米国内のみ) および その他規制に関する情報.....	95
エネルギーラベルおよび製品情報シートが記載された EU 製品データベース	95
Dell へのお問い合わせ	95

安全指示

次の安全指示にしたがって、モニターを事故やダメージから保護してください。本書に記載されているそれぞれの手順は、お客様がモニターに同梱されている安全指示をお読みになったことを想定して記載されています。

 **注**：本製品をお使いになる前に、モニターに同梱されている安全のための情報と本製品に印刷されている指示をよくお読みください。ドキュメントはいつでも参照できるように、大切に保管しておいてください。

 **警告**：このマニュアルで指定された以外のコントロール、調整、または手順を使用すると、感電、電氣的障害、または機械的障害を招く結果となります。

 **警告**：ヘッドフォン（それに対応するモニターで）を使って大音量で長時間音楽を聴くと、聴覚障害の原因となる場合があります。

- 本製品は平坦な場所に置き、お取り扱いには十分注意してください。スクリーンは落としたり、ぶついたり、尖ったものを当てると破損しやすく、細心の取り扱いが必要です。
- 本製品はお住まい地域の規準に従った電圧の AC 電源をお使いください。
- 本製品は室温に維持してください。極端な温度環境では、ディスプレイの液晶に有害な影響を与える場合があります。
- モニターの電源ケーブルを近くのアクセスしやすいコンセントに接続します。[コンピューターを接続する](#)を参照してください。
- 濡れたテーブルの上または水場の近くにモニターを設置したり、使用したりしないでください。
- 本製品を激しく揺ったり、強い衝撃を与えたりしないでください。自動車のトランクに本製品を入れることなどが含まれます。
- 本製品を長期間ご使用にならない場合は、電源コードを外してください。
- 感電防止のために、カバーを外したり、本製品の内部に手を触れないようにしてください。
- ここに記載されている注意を最後までよくお読みください。本書は将来いつでも参照できるように、大切に保管しておいてください。本製品に表示されている注意と指示には必ずしたがってください。
- 一部のモニターは、別売りの VESA マウントを使って壁に取り付けることができます。[ユーザーズガイド](#)の壁取り付けのセクションで説明されている、正しい VESA 仕様のもをお使いください。

安全についての説明は、モニターに同梱されている安全、環境および規制情報 (SERI) 文書をご覧ください。

製品の特徴

パッケージの内容

次の表は、本製品に同梱されているコンポーネントの一覧です。不足しているコンポーネントがある場合は、Dell までお問い合わせください。詳細については、[Dell へのお問い合わせ](#)を参照してください。

 注：一部のコンポーネントはオプションで、モニターに付属していません。機能によっては、特定の国で使用できないものもあります。

コンポーネント画像	コンポーネントの説明
	ディスプレイ
	スタンドライザー
	スタンドベース
	I/O カバー
	電源ケーブル（国により異なります）

	<p>DisplayPort - DisplayPort 1.4 ケーブル (1.80 メートル)</p>
	<p>USB 3.2 Gen 1 (5 Gbps) アップ ストリーム ケーブル (モニター の USB ポートを有効にします) (1.80 メートル)</p>
	<p>USB Type-C 対 DisplayPort 1.4 ケーブル (1 メートル)</p>
	<p>マイクロファイバークロス</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ▪ クイックスタートガイド ▪ 出荷時較正レポート ▪ 安全、環境および規制情報 ▪ Alienware ステッカー

製品の特徴

この **Alienware AW3423DWF** は、Oxide TFT を使用する Quantum Dot-Organic Light Emitting Diode (QD-OLED) ディスプレイです。モニターの機能は、以下のようになっています：

- 86.82 cm (34.18 インチ) 表示可能領域 (対角で測定)。解像度：DisplayPort および HDMI で最大 3440 x 1440、フルスクリーン対応または低解像度、165 Hz の高リフレッシュレートに対応。
- AMD FreeSync Premium Pro Technology、および VESA AdaptiveSync Display 認証は、スクリーンでアリングやコマ落ちなど、グラフィック上の欠陥を低減して流れるようなゲームプレイをお楽しみいただけます。
- 色域 149% sRGB および DCI P3 99.3%。
- チルト、スイベル、高さ調整機能付き。
- 取り外し可能なスタンドと VESA (ビデオエレクトロニクス規格協会) 100 mm 取り付け穴で柔軟な取付が可能。
- DisplayPort x 2、HDMI x 1 によるデジタル接続が可能。
- このモニターには、以下の機能が装備されています。
 - SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) Type-B アップストリームポート x 1
 - SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) Type-A ダウンストリーム充電ポート x 1
 - SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) Type-A ダウンストリームポート x 3
- コンピューターでサポートされている場合、プラグ アンド プレイ機能。
- オンスクリーン ディスプレイ (OSD) 調整で、セットアップと画面の最適化が容易。
- ピクチャーバイピクチャ (PBP)、ピクチャインピクチャ (PIP) およびコンソールモード対応。
- AW3423DWF には ユーザーの環境に合わせた 2 つのプリセットモード：
 - 作成者
 - ファーストパーソン・シューティング (FPS)
 - マルチプレイヤー オンラインバトルエリア / リアルタイムストラテジーゲーム (MOBA/RTS)
 - ロールプレイングゲーム (RPG)
 - レーシング (SPORTS)
 - 3 つのカスタマイズ可能なゲームモード

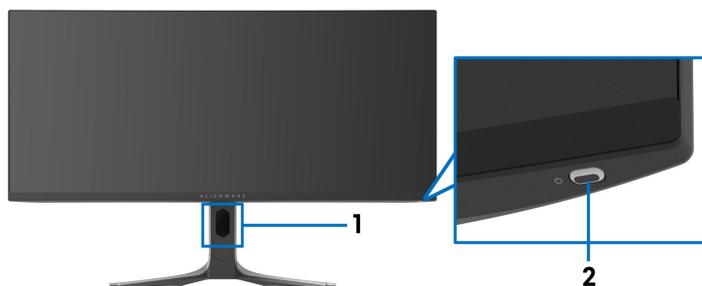
また、ゲーマーのパフォーマンスを高め、最高のゲーム環境を整えるために、タイマー、フレームレート、ディスプレイ配置など、ゲームを向上させる主要機能もあります。

- ・ セキュリティ ロック スロット。
- ・ スタンバイモードの電力消費量には ≤ 0.5 W。
- ・ VESA DisplayHDR 400 True Black。
- ・ ちらつき防止画面と、ComfortView Plus 機能により、見やすさが最適化されています。
- ・ このモニターはブルーライト低減パネルを使用しており、工場出荷時の初期値またはデフォルト設定で TÜV Rheinland（ハードウェアソリューション）に準拠しています。内蔵されているこのブルーライト低減機能は、ディスプレイのパラメータを調整することによって色の忠実な再現性を犠牲にすることなく、危険なブルーライトの放出量を低減します。

⚠ 警告：モニターから放出されるブルーライトを長時間見続けると、眼精疲労を含め、目に影響を与えます。モニターが放出するブルーライトの量を低減するために、ComfortView Plus 機能が搭載されています。

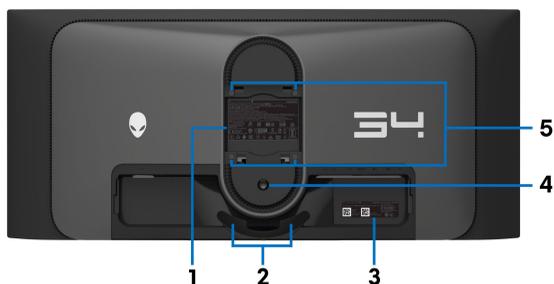
部品とコントロールの確認

正面図



ラベル	説明	使用
1	ケーブル管理スロット（スタンドの正面側）	ケーブルを整理するために使用します。
2	電源ボタン（LED インジケーター）	モニターをオン / オフにします。 水色に点灯すると、モニターの電源が入っており性能が正常であることを意味しています。白く点滅しているときには、モニターがスタンバイモード。

背面図



背面図（モニターのスタンドなし）

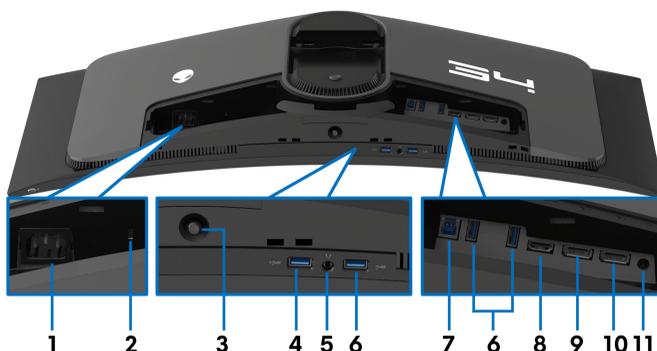


背面図（モニターのスタンド付き）

ラベル	説明	使用
1	規制ラベル	規制承認を表示します。
2	ケーブル管理クリップ (2)	ケーブルを整理するために使用します。
3	バーコード、シリアル番号、サービスタグ ラベル	技術サポートを受けるには、Dell にお問い合わせください。サービスタグは、Dell 補修技術者がモニターに搭載されたハードウェアのコンポーネントを識別し、保証情報を知るために付けられた、コンポーネント毎に異なるアルファベットと数字による番号です。
4	スタンドリリースボタン	モニターからスタンドを外します。
5	VESA マウントホール (100 mm x 100 mm - VESA カバーの背面)	VESA 対応壁マウントキットを使用した壁マウントモニター (100 mm x 100 mm)。

6	ケーブル管理スロット (スタンドの背面)	このスロットにケーブルを通して整理します。
7	I/O カバー	I/O ポートを保護します。

背面および底面



モニタースタンドなしの背面および底面図

ラベル	説明	使用
1	電源コネクタ	電源ケーブルを接続します (モニター付属)。
2	セキュリティ ロック スロット (Kensington Security Slot を使用した場合)	セキュリティ ロックでモニターを固定します (セキュリティ ロックは含まれません)。
3	ジョイスティック	OSD メニューを操作するために使用します。 詳細については、 モニターの操作 を参照して ください。
4	充電機能付き SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) Type-A ダウ ンストリームポート	USB デバイスを充電します。 <div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 10px;"> <div> <p> 注: このポートを使用するには、モニターの USB アップストリームポートとコンピューターに USB ケーブル (モニター付属) を接続する必要があります。</p> </div> <div> <p> 注: 信号障害を防止するために、ワイヤレス USB デバイスを USB ダウンストリームポートに接続しているときには、他の USB デバイスを隣のポートに繋ぐことはお勧めしません。</p> </div> </div>

ラベル	説明	使用
5	ヘッドフォンポート	ヘッドフォンまたはスピーカーを接続します。  警告 ：ヘッドフォンを使って大音量で長時間音楽を聴くと、聴覚障害の原因となる場合があります。
6	SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) Type-A ダウンストリームポート (3)	USB 3.2 Gen 1 (5 Gbps) デバイスを接続します。  注 ：これらのポートを使用するには、モニターの USB アップストリームポートとコンピューターに USB ケーブル（モニター付属）を接続する必要があります。  注 ：信号障害を防止するために、ワイヤレス USB デバイスを USB ダウンストリームポートに接続しているときには、他の USB デバイスを隣のポートに繋ぐことはお勧めしません。
7	SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) Type-B アップストリームポート	USB ケーブル（モニター付属）をこのポートとコンピューター繋ぎ、モニターの USB ポートを有効にします。
8	HDMI ポート	コンピューターに HDMI ケーブルを接続します（別売り）。
9	DisplayPort (DP1)	コンピューターにモニターに付属する次のケーブルのいずれかを接続してください。 <ul style="list-style-type: none"> • DisplayPort-DisplayPort ケーブル • USB-C-DisplayPort ケーブル
10	DisplayPort (DP2)	
11	出力ポート	スピーカーに接続してください。  注 ：このポートはヘッドフォンには対応していません。

モニター仕様

説明	値
スクリーンタイプ	カラーアクティブマトリックス
パネルテクノロジー	QD OLED
アスペクト比	21:9
表示可能画像	
対角 :	868.21 mm (34.18 インチ)
幅 (有効エリア)	800.10 mm (31.50 インチ)
縦 (有効エリア)	337.10 mm (13.27 インチ)
合計エリア	269713.71 mm ² (418.01 インチ ²)
ピクセルピッチ	0.23 mm x 0.23 mm
ピクセル / インチ (PPI)	110
表示角度 :	
垂直	178° (標準)
水平	178° (標準)
ルミネランス出力	250 cd/m ² (標準) 1000 cd/m ² (HDR 最高)
コントラスト比	100 万 : 1 (SDR 対 HDR)
面板コーティング	抗反射
バックライト	OLED
応答時間	0.1 ms グレイ - グレイ
湾曲	1800R (標準)
色の深さ	10.7 億万色 (10 ビット)
色域	149% sRGB および DCI-P3 99.3%
統合デバイス	<ul style="list-style-type: none">▪ SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) ハブ (1 USB 3.2 Gen 1 (5 Gbps) アップストリームポート経由)▪ 4 x SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) ダウンストリームポート (充電に対応する1個のポートを含みます)

説明	値
接続性	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 2 x DisplayPort バージョン 1.4 (HDCP 2.2 背面装備) ▪ 1 x HDMI ポートバージョン 2.0 (HDCP 2.2 背面装備) ▪ 1 x USB 3.2 Gen 1 (5 Gbps) アップストリームポート (背面) ▪ 4 x USB 3.2 Gen 1 (5 Gbps) ダウンストリームポート (底面 : 2、背面 : 2) ▪ 1 x ヘッドフォンポート (底面) ▪ 1 x オーディオ出力ポート (背面)
境界幅 (モニターの端からアクティブエリアまで)	
上	6.45 mm
左 / 右	10.99 mm/10.99 mm
底面	20.60 mm
調整	
高さ調整スタンド	0 mm ~ 110 mm
傾き	-5° ~ 21°
スイベル	-20° ~ 20°
傾き調整	-5° ~ 5°
 注：本製品が故障するため、本製品を縦方向にマウントまたは使用したり、横方向に回転 (180°) させたりしないでください。	
セキュリティ	セキュリティ ロックスロット (ケーブルロックは別売りです)
Dell Display Manager 対応	簡単配列とその他の主要機能
Alienware Command Center (AWCC)	あり

解像度仕様

説明	値
水平走査幅	<ul style="list-style-type: none">DisplayPort 1.4 : 27 kHz ~ 285 kHz (自動)HDMI 2.0 : 27 kHz ~ 151 kHz (自動)
垂直走査幅	<ul style="list-style-type: none">DisplayPort 1.4 : 48 Hz ~ 165 Hz (自動)HDMI 2.0 : 48 Hz ~ 120 Hz (自動)
事前設定の最高解像度	<ul style="list-style-type: none">DisplayPort : 165 Hz で 3440 x 1440HDMI : 100 Hz で 3440 x 1440

ビデオのサポートモード

説明	値
ビデオディスプレイ機能 (DisplayPort)	480p、576p、720p、1080p、QHD
ビデオディスプレイ機能 (HDMI)	480p、576p、720p、1080i、1080p、QHD

HDMI プリセットディスプレイ モード

ディスプレイ モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極 (水平 / 垂直)
VESA、640 x 480	31.47	59.94	25.18	-/-
VESA、640 x 480	37.50	75	31.50	-/-
720 x 400	31.47	70.08	28.32	-/+
VESA、800 x 600	37.88	60.32	40	+/+
VESA、800 x 600	46.88	75	49.50	+/+
VESA、1024 x 768	48.36	60	65	-/-
VESA、1024 x 768	60.02	75.03	78.75	+/+
VESA、1152 x 864	67.50	75	108	+/+
VESA、1280 x 1024	63.98	60.02	108	+/+
VESA、1280 x 1024	79.98	75.03	135	+/+
VESA、1600 x 900	60	60	108	+/+

VESA、1920 x 1080	67.50	60	148.50	+/+
1920 x 1080	135	120	297	+/+
2560 x 1440	183	120	497.75	+/-
3440 x 1440	88.82	59.97	319.75	+/-
3440 x 1440	150.97	99.98	538.37	+/-

DisplayPort プリセット ディスプレイ モード

ディスプレイ モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極 (水平 / 垂直)
VESA、640 x 480	31.47	59.94	25.18	-/-
VESA、640 x 480	37.50	75	31.50	-/-
720 x 400	31.47	70.08	28.32	-/+
VESA、800 x 600	37.88	60.32	40	+/+
VESA、800 x 600	46.88	75	49.50	+/+
VESA、1024 x 768	48.36	60	65	-/-
VESA、1024 x 768	60.02	75.03	78.75	+/+
VESA、1152 x 864	67.50	75	108	+/+
VESA、1280 x 1024	63.98	60.02	108	+/+
VESA、1280 x 1024	79.98	75.03	135	+/+
VESA、1600 x 900	60	60	108	+/+
VESA、1920 x 1080	67.50	60	148.50	+/+
1920 x 1080	135	120	297	+/+
1920 x 1080	162.25	143.84	337.49	+/-
2560 x 1440	88.79	59.95	241.50	+/-
2560 x 1440	183	120	497.75	+/-
2560 x 1440	222.15	143.97	604.25	+/-
3440 x 1440	88.82	59.97	319.75	+/-
3440 x 1440	150.97	99.98	538.37	+/-
3440 x 1440	283.13	164.90	1019.27	+/-

 注：このモニターは AMD FreeSync Premium Pro Technology に対応しています。

電氣的仕様

説明	値
ビデオ入力信号	HDMI 2.0/DisplayPort 1.4、各差動線路毎に 600 mV、作動ペアあたり 100 Ω 入力インピーダンス
AC 入力電圧 / 周波数 / 電流	100 VAC から 240 VAC / 50 Hz または 60 Hz ± 3 Hz / 3 A (標準)
インラッシュ電流	<ul style="list-style-type: none">▪ 120 V : 40 A (最大) (0°C で) (コールドスタート)▪ 240 V : 80 A (最大) (0°C で) (コールドスタート)
電源消費	<ul style="list-style-type: none">▪ 0.3 W (オフモード)¹▪ 0.5 W (スタンバイモード)¹▪ 34.0 W (オンモード)¹▪ 200 W (最大)²▪ 39.2 W (P^{on})³▪ 123.0 kWh (TEC)³

¹ EU 2019/2021 および EU 2019/2013 に定義されるとおりです。

² すべての USB ポートにおいて、最大電力入力の最大輝度およびコントラストの設定です。

³ P^{on} : オンモードの電力消費量は、Energy Star テスト方式を参考に測定しています。

TEC : kWh での電力消費量は、Energy Star テスト方式を参考に測定しています。

本書は参考用に提供するものであり、試験室での性能を基に作成されていません。お客様の製品は、お使いになるソフトウェア、コンポーネント、周辺機器により異なり、本書の情報と必ずしも一致しない場合があります。

したがって、この情報を基に裕度を決定することはお止めください。精度や完成度について一切保障いたしません。

物理特性

説明	値
信号ケーブルタイプ	<ul style="list-style-type: none"> ▪ デジタル : HDMI、19 ピン (ケーブルは含まず) ▪ デジタル : DisplayPort、20 ピン ▪ デジタル : USB-C (24 ピン) 対 DisplayPort (20 ピン) ▪ ユニバーサル シリアル バス : USB、9 ピン
<p> 注 : Dell モニターは、本機に付属するビデオケーブルを使用したときに最高の性能を発揮するよう設計されています。Dell はこれ以外のケーブル製造会社の製品について、素材、コネクタ、これらのケーブルの生産工程等の点において責任を負うことができません。そのため、Dell は Dell モニターに付属しないケーブルのビデオ性能については保証いたしかねます。</p>	
寸法 (スタンド付き) :	
高さ (引き伸ばし時)	525.57 mm (20.69 インチ)
高さ (圧縮)	415.57 mm (16.36 インチ)
幅	815.25 mm (32.10 インチ)
奥行き	305.71 mm (12.04 インチ)
寸法 (スタンドなし) :	
高さ	364.15 mm (14.34 インチ)
幅	815.25 mm (32.10 インチ)
奥行き	127.11 mm (5 インチ)
スタンド寸法 :	
高さ (引き伸ばし時)	411.81 mm (16.21 インチ)
高さ (圧縮)	382.13 mm (15.04 インチ)
幅	430.72 mm (16.96 インチ)
奥行き	305.71 mm (12.04 インチ)
重量 :	
重さ (パッケージ含む)	14.57 kg (32.12 lb)
重さ (スタンドアセンブリとケーブルを含む)	9.65 kg (21.27 lb)

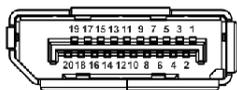
説明	値
重さ（スタンドアセンブリなし）（壁取付または VESA 取付用 - ケーブルなし）	6.27 kg (13.82 lb)
スタンドアセンブリの重さ	3.02 kg (6.66 lb)

環境特性

説明	値
準拠規格	
<ul style="list-style-type: none"> RoHS 準拠 パネルのみ無ヒ素ガラスかつ無水銀です 	
温度：	
運転時	0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)
非運転時	<ul style="list-style-type: none"> ストレージ：-20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F) 輸送時：-20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)
湿度：	
運転時	10% ~ 80%（結露しないこと）
非運転時	<ul style="list-style-type: none"> ストレージ：10% ~ 90%（結露しないこと） 輸送時：10% ~ 90%（結露しないこと）
高度：	
運転時	5000 m (16404 ft)（最大）
非運転時	12192 m (40000 ft)（最大）
熱発散	<ul style="list-style-type: none"> 684 BTU/時（最大） 116.28 BTU/時（標準）

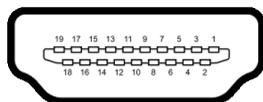
ピン割当

DisplayPort コネクター



ピン数	接続した信号ケーブルの 20 ピン側
1	ML3 (n)
2	GND
3	ML3 (p)
4	ML2 (n)
5	GND
6	ML2 (p)
7	ML1 (n)
8	GND
9	ML1 (p)
10	ML0 (n)
11	GND
12	ML0 (p)
13	GND
14	GND
15	AUX (p)
16	GND
17	AUX (n)
18	ホットプラグ検出
19	Re-PWR
20	+3.3 V DP_PWR

HDMI コネクタ



ピン数	接続した信号ケーブルの 19 ピン側
1	TMDS データ 2+
2	TMDS データ 2 シールド
3	TMDS データ 2-
4	TMDS データ 1+
5	TMDS データ 1 シールド
6	TMDS データ 1-
7	TMDS データ 0+
8	TMDS データ 0 シールド
9	TMDS データ 0-
10	TMDS クロック +
11	TMDS クロックシールド
12	TMDS クロック -
13	CEC
14	予約済み (デバイスの N.C.)
15	DDC クロック信号 (SCL)
16	DDC データ (SDA)
17	DDC/CEC 接地
18	+5 V 電源
19	ホットプラグ検出

ユニバーサル シリアル バス (USB) インターフェース

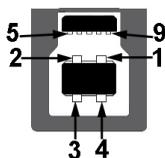
本項では、モニターで使用できる USB ポートについて説明します。

 **注：本製品は SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) に対応していません。**

転送速度	データ率	電源消費 *
超高速	5 Gbps	4.50 W (最大、各ポート)
高速	480 Mbps	4.50 W (最大、各ポート)
全速度	12 Mbps	4.50 W (最大、各ポート)

* 充電バージョン準拠デバイスまたは標準の USB デバイスの USB ダウンストリームポート ( 電池アイコンの付いたポート) で最大 2 A。

USB 3.2 Gen 1 (5 Gbps) アップストリームコネクタ



ピン数	9 ピン (コネクタの側面に表示)
1	VCC
2	D-
3	D+
4	GND
5	SSTX-
6	SSTX+
7	GND
8	SSRX-
9	SSRX+

USB 3.2 Gen 1 (5 Gbps) ダウンストリームコネクタ



ピン数	9 ピン (コネクタの側面に表示)
1	VCC
2	D-
3	D+
4	GND
5	SSRX-
6	SSRX+
7	GND
8	SSTX-
9	SSTX+

USB ポート

ポート	設置場所
1 x アップストリーム	背面
2 x ダウンストリーム	背面
2 x ダウンストリーム	底面

充電ポート -  アイコンが示されたポート。BC1.2 互換機器使用時に最大 2 A の高速充電に対応。

-  注：SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) 機能を使用するには、SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) 対応コンピューターが必要です。
-  注：モニターの USB ポートは、モニターがオンのとき、またはスタンバイモードに入っているときにのみ作動します。モニターをオフにしてから再びオンにすると、接続された機器は数秒後に通常の機能を回復します。

プラグアンドプレイ機能

プラグアンドプレイ互換機にモニターを接続することができます。モニターがディスプレイ データ チャンネル (DDC) プロトコルを使ってコンピューターに拡張ディスプレイ特定データ (EDID) を自動的に提供するため、コンピューターが自己設定によりモニター設定を最適化します。ほとんどのモニターインストールは自動で行われます。必要に応じて異なる設定を選択できます。モニター設定の変更の詳細については、[モニターの操作](#)を参照してください。

QD-OLED モニター品質とピクセルポリシー

QD-OLED モニターの製造プロセスにおいて、いくつかのピクセルが特定の状態に固定されることはよくあります。見つけにくく、表示品質および使い勝手に影響しません。Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細は、www.dell.com/pixelguidelines をご覧ください。

エルゴノミクス

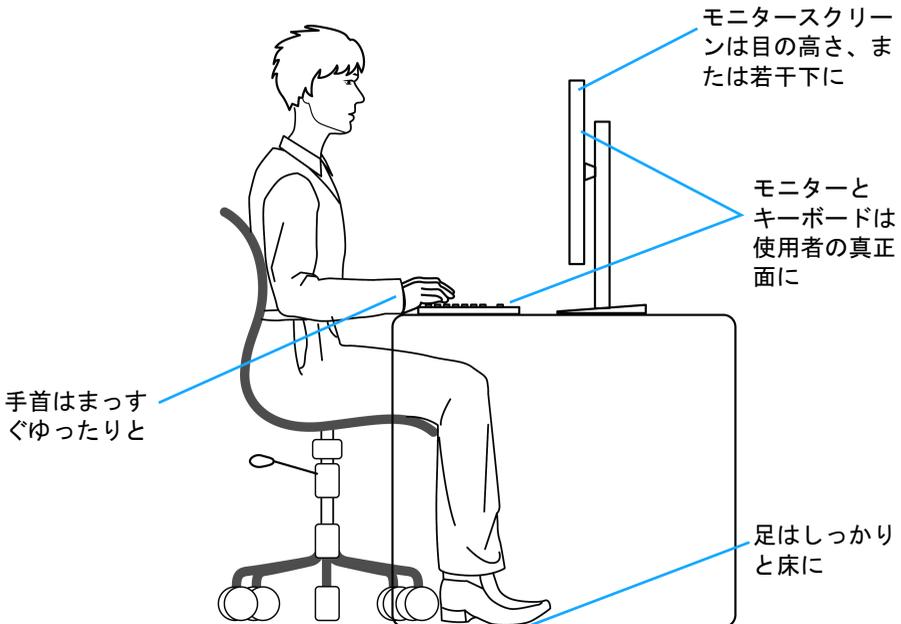
△ **注意**：キーボードの不適切な、あるいは長時間にわたり使用は、体調不良の原因となる場合があります。

△ **注意**：長時間モニタースクリーンを見続けると、眼精疲労の原因となります。

コンピューターの作業環境を整える際は、次のガイドラインに従って快適にお使いください。

- コンピューターを操作するとき、体の真正面にキーボードとモニターを設置します。キーボードを正しい位置に設置できる特殊な棚も市販されています。
- モニターを長時間使用することから生じる目の疲れ、首 / 腕 / 背中 / 肩の痛みを軽減するには、次のことをお勧めします。
 1. スクリーンを 20 インチ - 28 インチ (50 cm - 70 cm) 離れた位置に設置します。
 2. モニターを長時間見た後は、瞬きを頻回にしたり、目を水で潤すなどして、目の渇きを防ぎます。
 3. 2 時間毎に 20 分の休憩を入れてください。
 4. 休憩中はモニターから目を離し、20 フィート先にある物を 20 秒以上見つめてください。
 5. 休憩中は、ストレッチを行い、首 / 腕 / 背中 / 肩の緊張をほぐします。
- モニターの前に座ったとき、モニタースクリーンが目と同じ高さ、または若干下向きになるように設置します。

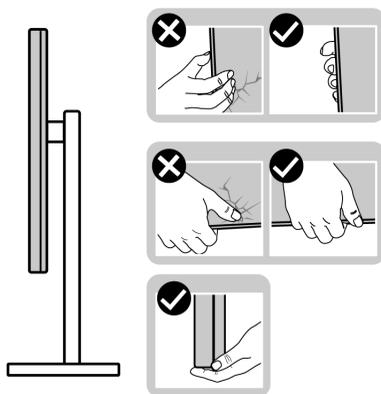
- ・ モニターの傾き、コントラスト、輝度を調整します。
- ・ モニタースクリーンの反射を最小限に抑えるために、環境照明（天井の照明、デスクランプ、近くの窓のカーテンやブラインドなど）を調節します。
- ・ 腰をしっかりとサポートできる椅子をお使いください。
- ・ キーボードやマウスをお使いになるときには、手首が自然で快適な位置になるように腕を水平に維持します。
- ・ キーボードやマウスをお使いになるときには、手を休めるスペースを確保してください。
- ・ 上腕は両腕とも自然な位置に維持します。
- ・ 両足は床にしっかりとつけます。
- ・ 座った状態のときには、前傾姿勢にならないように重心を両足にかけます。正しい姿勢を維持するために椅子の高さを調整するか、必要であれば足台をお使いください。
- ・ 仕事の仕方よりも。作業が長時間にならないように、仕事を管理するようにしてください。定期的に休憩をとり、立ち上がったたり、歩き回ったりしてください。
- ・ ケーブルや電源コードが快適な作業の邪魔にならないように、またこれらに躓いたりしないように、机の下は常に整理しておいてください。



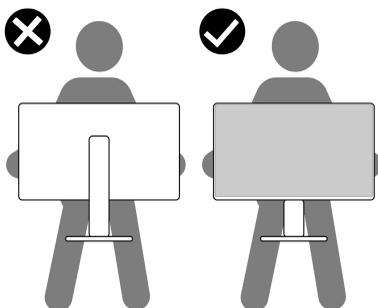
ディスプレイの取り扱いと移動

モニターを持ち上げたり、移動させたりする際は、ガイドラインに従って丁寧に扱ってください。

- ・ モニターを移動または持ち上げる前に、コンピューターとモニターの電源を切ってください。
- ・ モニターからすべてのケーブルを外します。
- ・ モニターを最初に梱包されていた梱包材料に入れます。
- ・ モニターを持ち上げたり、移動したりする際は、圧力をかけずにモニターの底面と側面をしっかりと持ちます。

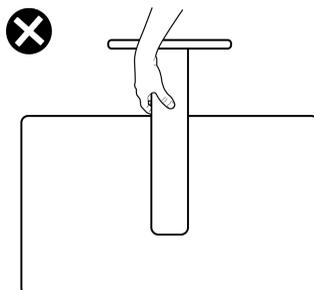


- ・ モニターを持ち上げたり、移動したりする際は、キズが付かないようにスクリーンを外向きに持ち、ディスプレイエリアを押さないようにしてください。



- ・ モニターを移送するときには、急激な振動を与えないようにしてください。

- ・ モニターを持ち上げたり、移動したりする際は、スタンドベースやスタンドライザーを持ってモニターを上下逆さにしないようにしてください。モニターの故障やケガの原因となる場合があります。



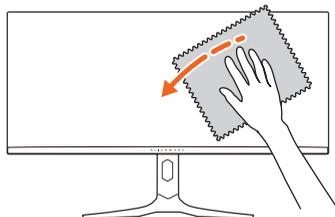
保守のガイドライン

モニターを洗淨する

- ⚠ **警告**：不適切な方法でモニターのお手入れを行うと、スクリーンや Dell モニターの本体に物理的なダメージが生じる場合があります。
- ⚠ **注意**：モニターの洗淨前には、**安全指示**を読み、その指示に従ってください。
- ⚠ **警告**：モニターの洗淨前には、電源コンセントからモニター電源ケーブルを外してください。

最高の性能を引き出すために、モニターを開梱、洗淨、または操作している間、以下のリストの指示に従ってください：

- ・ Dell モニターのスクリーンをお手入れするには、柔らかい、きれいな布を水で軽く湿らせてください。できれば、Dell モニターには特殊スクリーン洗淨ティッシュまたは静電気防止コーティングに適した溶液を使用してください。
- ・ ホコリや汚れを落とすには、乾いた布でフィルムの表面を一方向に優しく拭いてください。



- ⚠ **注意**：ベンゼン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、または圧縮空気などの洗剤やその他の化学物質は使用しないでください。

- △ 注意：化学物質を使ってお手入れを行うと、退色やモニターの油膜、変形、暗いシェードの出現、スクリーンエリアのピーリングなど、モニターの外観が変わってしまう場合があります。

クリーナー	
使用してください 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 濾過水または蒸留水 ・ 中性またはアルカリ性洗剤（食器用洗剤など）を水で薄めたもの ・ LCD/LED スクリーンクリーナー（アセトン不使用）
使用しないでください 	<ul style="list-style-type: none"> ・ トルエン / アセトン / 溶剤 ・ 一般的なガラスクリーナー ・ 家庭用掃除機 ・ 研磨剤入り洗浄液 ・ 過酸化水素を含むクリーナー

- △ 警告：クリーニング液体や水をモニターの表面に直接スプレーすることはお止めください。ディスプレイパネルの底に液体が溜まり、電子部品が腐食して致命的な故障の原因となります。代わりに、柔らかい布に一度クリーニング液体や水を取ってからモニターを拭いてください。

- 注：不適切なお手入れ方法が原因で生じたモニターの故障や、ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨剤入りクリーナー、アルコール、圧縮空気などを使用した結果生じた故障は、一般に顧客による損傷 (CID) の保証の対象となりません。標準の Dell 保証では CID は対象外です。

- ・ モニターの梱包を開けている間に白いパウダーにお気づきになりましたら、布で拭き取ってください。
- ・ 暗いプラスチックは、明るいモニターより白いカフマークを削り、表示するため、モニターの取り扱いには注意してください。
- ・ モニターの画像品質を最高の状態に保つために、スクリーンセーバーを作動し、使用しないときはモニターの電源をオフにしてください。

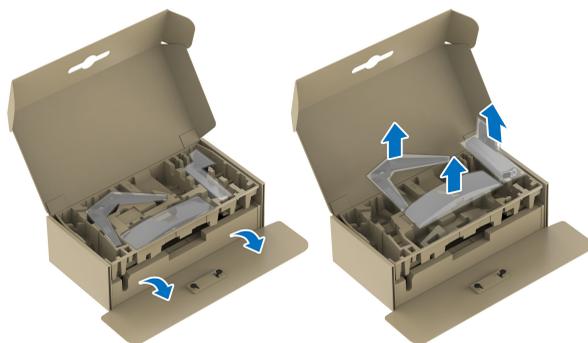
モニターのセットアップ

スタンドを取り付ける

- 注：出荷時には、スタンドは設置されていません。
- 注：次の手順は、モニター付属のスタンドのための説明です。本製品に付属されていないスタンドを取り付ける場合は、そのスタンドのメーカーの指示に従って設定してください。

△ 注意：湾曲したスクリーンを保護するために、設置の手順にしたがってください。手順にしたがって、設置を完了してください。

1. ゆっくりとスタンドライザー、スタンドベース、I/O カバーを発砲スチロールから取り出します。



注：画像は、実例を示す目的で使用されます。パッケージクッションの外観は変わることがあります。

2. スタンドライザーをスタンドベースに合わせます。
3. スタンドベースの底面にあるネジハンドルを起こし、右に回してスタンドを安定させます。
4. ネジハンドルを閉じます。



5. ディスプレイのバックカバーにある VESA スロットが見えるようにモニターのプロテクターを開きます。



6. スタンドライザーのタブをディスプレイのバックカバーにあるスロットにゆっくりと挿入し、スタンドをゆっくりと正しい位置に下します。



7. スタンドライザーを持ってモニターをゆっくりと持ち上げて、平坦な面に置きます。



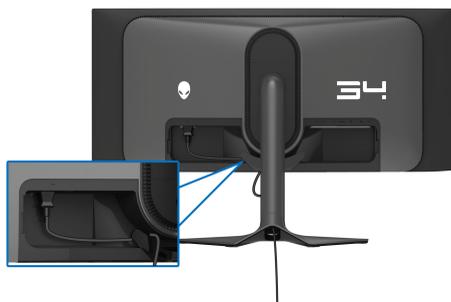
△ 注意：事故を防止するために、モニターを持ち上げる際はスタンドライザーをしっかりと持ってください。

8. モニターから保護カバーを外します。



9. モニターに電源ケーブルを接続します。

10. スタンドのケーブル整理用スロットとディスプレイの背面にあるケーブル整理用クリップに電源ケーブルを通します。



11. DisplayPort-DisplayPort ケーブル、USB-C-DisplayPort ケーブル、HDMI ケーブル、USB 3.2 Gen 1 (5 Gbps) のアップストリームダウンストリームケーブルなど、必要なケーブルをモニターに接続します。

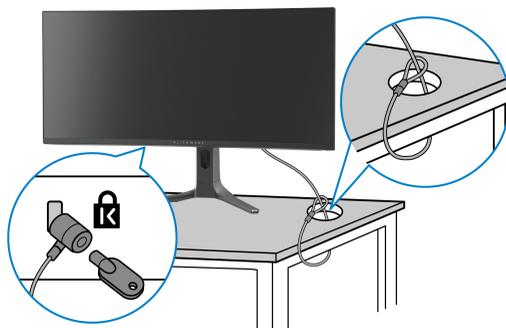
 注：HDMI ケーブルと USB 3.2 Gen 1 (5 Gbps) ダウンストリームケーブルは、ディスプレイに同梱されておらず、別売です。

 注：Dell モニターは、Dell 提供の同梱ケーブルと最適な状態で機能するように設計されています。Dell は Dell 製でないケーブルを使用した場合の映像品質および性能については保証いたしません。

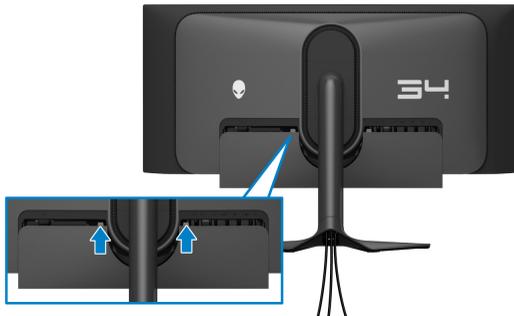
12. スタンドのケーブル整理用スロットにケーブルを通して整理してください。



- 注：I/O カバーを取り付けたときに、ケーブル類が整理されているようにまとめておきます。
- △ 注意：指示されるまでは、モニターの電源を入れたり、電源ケーブルをコンセントに差し込んだりしないでください。
- 注：Kensington ロックでモニターを机に固定するには、Kensington ロックケーブルをセキュリティ ロックスロットに接続します。Kensington ロック（別売り）の使い方についての詳しい説明は、ロックの説明書をお読みください。次の画像は、実例を示す目的で使用されます。ロックの外観は変わることがあります。



13. I/O カバーのタブがディスプレイバックカバーのスロットにしっかりと収まるようにスライドさせます。



- 注：** ケーブルが邪魔にならないように、すべてのケーブルを I/O カバーとスタンドライザーのケーブル整理用スロットに通してください。

コンピューターを接続する

- 警告：** このセクションで手続きをはじめの前に、[安全指示](#)に従ってください。

- 注：** すべてのケーブルを同時にコンピューターに接続しないでください。

- 注：** 画像は、実例を示す目的で使用されます。コンピューターの外観は変わることがあります。

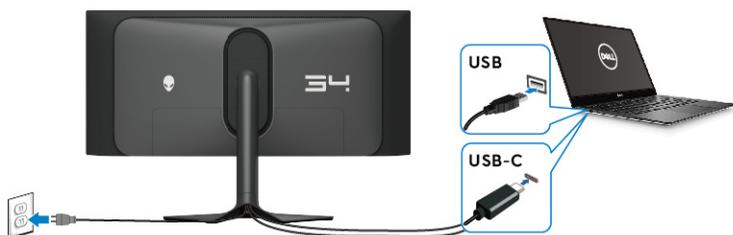
モニターをコンピューターに接続する：

1. DisplayPort-DisplayPort/USB-C-DisplayPort/HDMI ケーブルのもう一方をコンピューターに接続します。
2. USB 3.2 Gen 1 アップストリーム ケーブルのもう片端をコンピューターの USB 3.2 Gen 1 ポートに接続します。
3. USB 周辺機器は、モニター底面にある SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) ダウンストリームポートに接続します。
4. コンピューターとモニターの電源ケーブルを壁のコンセントに差し込みます。
5. モニターおよびコンピューターの電源をオンにします。
モニターに画像が表示されたら、インストールは完了します。画像が表示されない場合は、[よくある問題](#)を参照してください。

DisplayPort (DP 対 DP) ケーブルを接続する



USB-C-DisplayPort ケーブルの接続



HDMI ケーブルを接続する (別売り)



モニタースタンドを取り外す

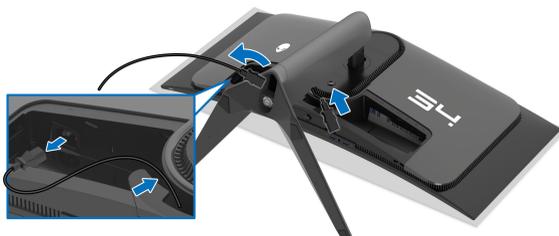
- 注：スタンドを取り外している間にスクリーンに傷が付かないように、モニターは必ず柔らかいものの上に置き、丁寧に取扱ってください。
- 注：モニター付属のスタンドを取り外すときは、次の手順に従ってください。本製品に付属されていないスタンドを外す場合は、そのスタンドのメーカーの指示に従って設定してください。

スタンドを取り外すには：

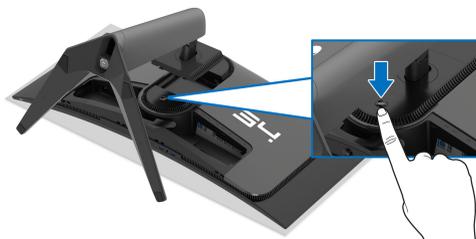
1. モニターの電源を切ります。
2. コンピューターからすべてのケーブルを外します。
3. 柔らかい布またはクッションの上にモニターを置きます。
4. I/O カバーをゆっくりとスライドさせてモニターから外します。



5. ケーブルをモニターから外し、スタンドライザーのケーブル整理用スロットから外します。



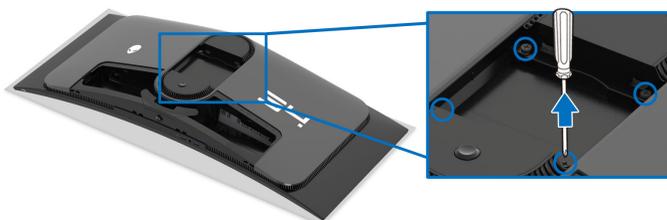
6. ディスプレイの背面にあるスタンド取り外しボタンを押したままにします。



7. スタンド本体を持ち上げ、モニターから離します。



VESA 壁取り付け（別売り）



（ネジの寸法：M4 x 10 mm）

VESA 互換壁取り付けキットに付いている使用説明書を参照してください。

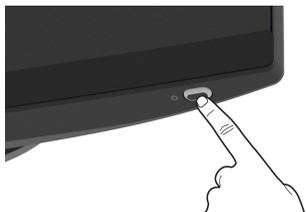
1. モニターのパネルを、安定した平らな場所に置いた軟らかい布またはクッションの上に置きます。
2. モニタースタンドを取り外します。（[モニタースタンドを取り外す](#)を参照してください。）
3. プラスドライバーを使って、プラスチックカバーを固定している4つのネジを外します。
4. 壁取り付けキットのブラケットをモニターに取り付けます。
5. モニターを壁に取り付けます。詳細については、壁取り付けキットの説明書をお読みください。

 **注：25.08 kg の最小重量 / 負荷支持強度を持つ UL 指定の壁取り付けブラケットでのみ使用できます。**

モニター の 操作

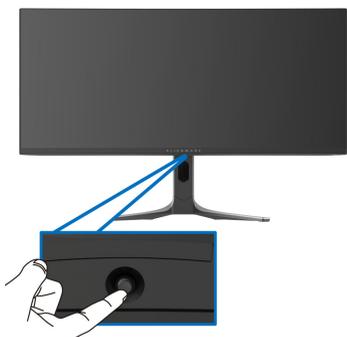
モニター の 電源 を オン に する

電源 ボタン を 押し て モニター を オン に し ます。



ジョイスティック の 使い 方

モニター 底部 に ある ジョイスティック で OSD (On-Screen Display) を 調整 し ます。



1. ジョイスティック を 押し て メニュー ランチャー を 起動 し ます。
2. ジョイスティック を 前 / 後 / 左 / 右 に 動か して、オプション を 移動 し ます。
3. ジョイスティック ボタン を 再度 押し と、設定 が 確定 さ れ て 終了 し ます。

ジョイスティック

説明



- OSD メニュー が オン の とき、ジョイスティック を 押し と 選択 肢 が 確定 さ れ て 設定 が 保存 さ れ ます。
- OSD メニュー が オフ の とき、ジョイスティック を 押し と メニュー ランチャー が 開 きます。メニュー ランチャー に アクセ ス する を 参照 し て く だ さ い。

ジョイスティック	説明
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4 方向（左、右、前、後）にナビゲートできます。 ・ メニュー項目を切り替えます。 ・ 選択したメニュー項目の値を上げたり、下げたりします。
	サブメニューを選択して入ります。
	上のレベルのメニューに戻る、または現在のメニューを終了します。
	デフォルトにより、OSD メニューがオフのときにジョイスティックを手前に動かすと、 AlienVision トグルリスト のプリセットオプションと オフ が順番に切り替わります。

オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用

メニュー ランチャーにアクセスする

ジョイスティックを動かしたり、押ししたりすると、スクリーンの下側中央にメニューランチャーが表示されますので、OSD メニューやショートカット機能を使用できるようになります。

機能を選択するには、ジョイスティックを動かします。



次の表は、メニュー ランチャー機能についてまとめたものです：

ラベル	アイコン	説明
1		OSD メインメニューを開きます。メニューシステムにアクセスするをご覧ください。
	メニュー	

ラベル	アイコン	説明
2		<p>ジョイスティックを左右に動かすと、ショートカット機能が切り替わり、選択した項目がハイライトされ中央の位置に表示されます。ジョイスティックを押してサブメニューを開きます。ジョイスティックを動かして設定を変更した後は、ジョイスティックを押して変更内容を保存してから終了してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プリセットモード：プリセットモードの一覧からカラーモードを選択できます。 ・ 暗さスタビライザー：暗さスタビライザー調整スライダーにアクセスします。 ・ AlienVision：ゲームプレイに合ったディスプレイモードを選択したり、AlienVision をオフにしたりできます。 ・ 輝度 / コントラスト：輝度およびコントラストの調整スライダーが表示されます。 ・ 入力信号：モニターに接続されているビデオ信号一覧から入力信号を選択します。 <p>ショートカット機能</p> <p> 注：好きなショートカットキーを設定できます。詳細については、カスタマイズを参照してください。</p>
3	 <p>終了</p>	<p>メニューランチャーを終了します。</p>

ジョイスティックを動かしたり、押したりすると、一部の OSD 機能の現設定を表示した OSD ステータスバーが画面の上部中央に表示されます。

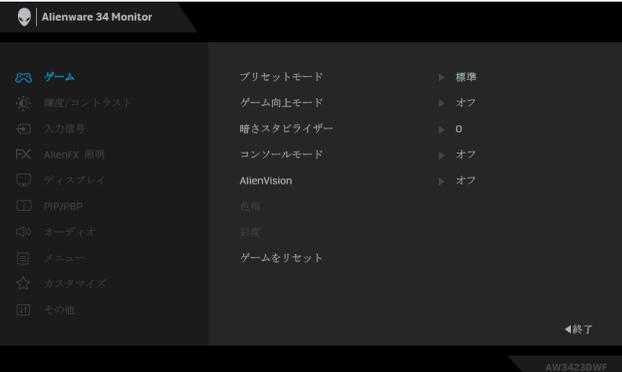


通常、パネルケアは緑のドットを表示します。黄色のドットが表示されている場合は、**ピクセルを最新の状態に更新**を実行することをお勧めします。赤色のドットが表示されている場合は、**ピクセルを最新の状態に更新**を実行せずに 20 時間、または**パネルを最新の状態に更新**を実行せずに 1500 時間使用されたことを示します。詳細については、[OLED パネルのメンテナンス](#)を参照してください。

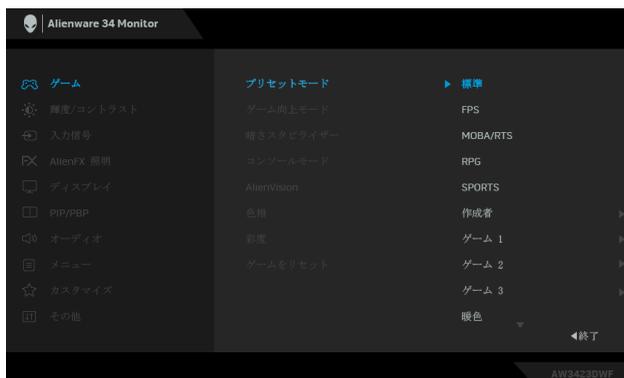
メニューシステムにアクセスする

設定を変更した後は、別なメニューを表示したり、OSDメニューを終了したりする前にジョイスティックを押して変更内容を保存してください。

注：現在のメニュー項目を終了し、前のメニューに戻ります。ジョイスティックを左に動かします。

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	ゲーム	ビジュアルゲームプレイ体験を個人化できます。
		

プリセットモード プリセットのカラーモードを選択したり、自分のカラーモードを作成したりできます。

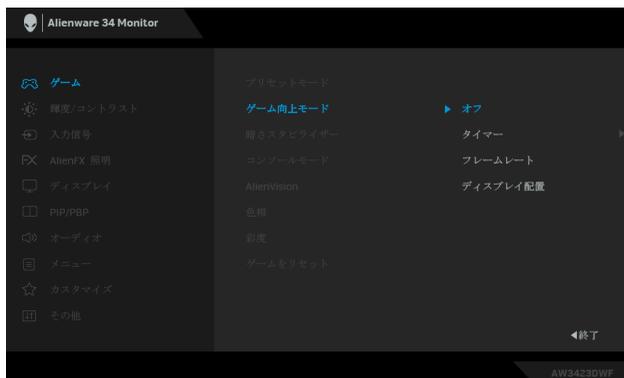


- **標準：**モニターのデフォルトの色設定をロードします。これは、デフォルトのプリセットモードです。

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	プリセットモード	<ul style="list-style-type: none"> ・ FPS：ファーストパーソン・シューティング (FPS) ゲームに適したカラー設定を読み込みます。 ・ MOBA/RTS：マルチプレイヤーオンラインバトルアリーナ (MOBA) やリアルタイムストラテジー (RTS) ゲームに適したカラー設定を読み込みます。 ・ RPG：ロールプレイング ゲーム (RPG) に適したカラー設定を読み込みます。 ・ SPORTS：スポーツゲームに適したカラー設定を読み込みます。 ・ 作成者：色空間を sRGB または DCI-P3 に設定し、ガンマレベルを調整します (1.8 ~ 2.6)。このモードは SDR モード専用です。HDR がオンのときには無効になります。 ・ ゲーム 1/ゲーム 2/ゲーム 3：ゲームの必要性に応じて、応答時間、利得、オフセット、色相、彩度、暗さスタビライザーの設定をカスタマイズできます。 ・ 暖色：低い色温度で色を再現します。画面は赤 / 黄の色合いで暖かく見えます。 ・ 寒色：高い色温度で色を再現します。画面は青い色合いで冷たく見えます。 ・ ユーザーカラー：色設定を手動で調整します。ジョイスティックで、利得、オフセット、色相、彩度を調整し、独自のプリセットカラーモードを作成することができます。 <p> 注：この機能は、コンソールモードがオンのときには無効になります。</p> <p> 注：この機能は、Smart HDR が有効であり、HDR コンテンツが表示されているときには無効になります。</p>



ゲーム向上モード
ゲームプレイ体験を向上させる 3 つの機能がありません。

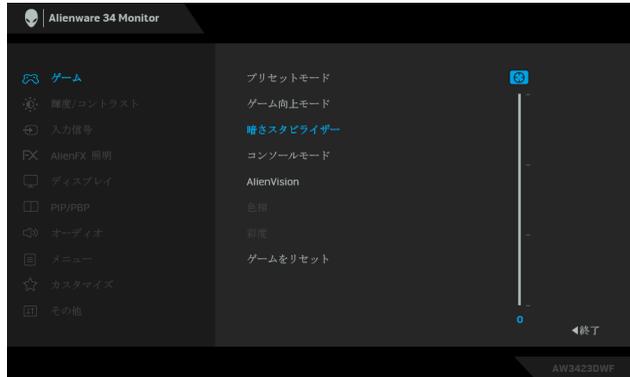


- ・ **オフ**：ゲーム向上モードの機能を無効にします。
- ・ **タイマー**：ディスプレイの左上隅にあるタイマーを有効または無効にします。タイマーはゲーム開始からの経過時間を示します。残り時間がわかるように、時間間隔リストからオプションを選択します。
- ・ **フレームレート**：選択すると、ゲームプレイ時の 1 秒間あたりのフレーム数が表示されます。レートを高くするほど、動きがスムーズになります。
- ・ **ディスプレイ配置**：複数のディスプレイからビデオコンテンツを最適な位置で表示できます。再度ジョイスティックを押すと、**ディスプレイ配置**モードが終了します。



暗さスタビライ
ザー

暗めのゲームシナリオにおいて、見やすさを向上させます。値を高くするほど(0~3)、表示された映像の暗いエリアが見やすくなります。



注： Smart HDR または PIP/PBP が有効のときには、この機能は無効になります。

コンソールモード

コンソールモードをオン/オフ、色、ガンマ、またはソーストーンマップに調整します。この機能を有効にすると、コンソールゲームをプレイする上で最高のゲーミング体験ができます。詳細については、[コンソールモード](#)を参照してください。

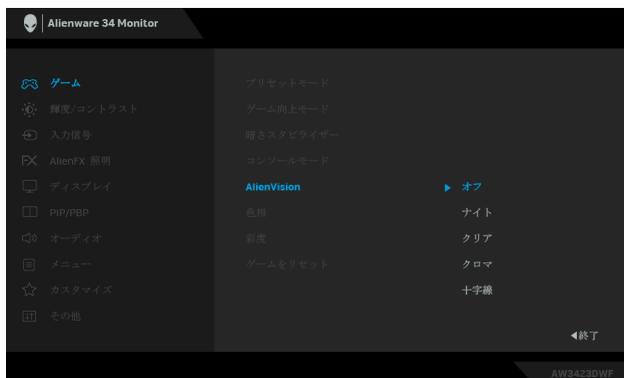
- ・ **オン/オフ**：コンソールモードの機能を無効にします。
- ・ **色**：RGB デフォルトは 100 です。このモードは RGB を 0 - 100 の範囲で調整できます。
- ・ **ガンマ**：ガンマのデフォルトは中央 2.2 です。この機能を選択すると、ガンマを 1.8 - 2.6 の範囲で手動調整できます。
- ・ **ソーストーンマップ**：HDR コンテンツがソースデバイスによってトーンマッピングされることを許可する場合に選択します。

注： コンソールモードを「オン」にすると、プリセットモードは使用できなくなります。



AlienVision

AlienVision は、ゲーミングシナリオに応じて、いくつかのディスプレイモードを用意しております。オプションを1つずつ見て、プレビューを確認できます。デフォルト設定はオフです。



- ・ **ナイト**：暗いゲームシーンにおいて、被写体をはっきりと認識できます。
- ・ **クリア**：視覚的な欠陥を除去して、日中のシーンの鮮明度を高めます。
- ・ **クロマ**：さまざまなシーンにダイナミックヒートマップを適用して、背景から被写体を際立たせます。
- ・ **十字線**：マーキングでの的を狙いやすくします。ゲームをしている間、十字を表示してゲームの標的を狙いやすくします。

色相

この機能により、ビデオ画像の色は緑または紫にシフトします。色相は、望ましいフレッシュな色調を調整するために使用されます。ジョイスティックを使って、色相レベルを 0 から 100 の範囲で調整します。

レベルを上げると、ビデオ画像の緑の影を強めます。一方、レベルを下げると、ビデオ画像の紫の影を強めます。

 **注**：この機能は、FPS、MOBA/RTS、SPORTS、RPG 等のプリセットモードでのみ使用できます。

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	彩度	<p>この機能は、ビデオ画像の色の彩度を調整します。ジョイスティックを使って、彩度レベルを 0 から 100 の範囲で調整します。</p> <p>レベルを上げると、ビデオ画像を色鮮やかにして、レベルを下げると、画像を白黒に近くします。</p> <p>注：この機能は、FPS、MOBA/RTS、SPORTS、RPG 等のプリセットモードでのみ使用できます。</p>
ゲームをリセット	ゲームメニュー	ですべての設定を初期値に戻します。
	輝度 / コントラスト	輝度 / コントラスト調整 を有効にします。
		
輝度	<p>輝度は、バックライトの輝度を調整します。</p> <p>輝度を調整するには、ジョイスティックを動かします（最低 0 / 最高 100）。</p> <p>注：Smart HDR が有効であり、HDR コンテンツが表示されているとき、輝度の手動調整は無効になります。</p>	
コントラスト	<p>まず輝度を調整し、それでも調整が必要な場合のみコントラストを調整してください。コントラストを調整するには、ジョイスティックを動かします（最低 0 / 最高 100）。</p> <p>コントラスト機能は、モニターの画面の暗い部分と明るい部分の違いの程度を調整します。</p>	



入力信号

このメニューを使用して、モニターに接続されている別のビデオ信号を選択します。



DP 1

DisplayPort (DP) コネクタを使用する場合は、**DP 1** または **DP 2** の入力を選択します。ジョイスティックを押して、選択内容を確定します。

DP 2

HDMI

HDMI コネクタを使用しているとき、HDMI 入力を選択します。ジョイスティックを押して、選択内容を確定します。

自動選択

使用可能な入力ソースを自動的にスキャンします。ジョイスティックを押して、選択内容を確定します。

入力信号のリセット

入力信号メニューの全設定を工場出荷時の値に戻します。



AlienFX 照明

Alienware ロゴ、ナンバーグラフィック、電源ボタンの LED 照明設定を調整します。



調整を行う前に、サブメニューからこれら 3 つのゾーンから調整するゾーンを選択してください。下の図は、照明ゾーンを示しています。



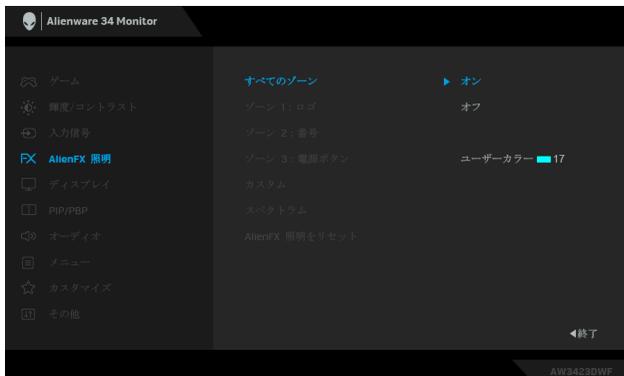
アイコンメニューとサブメニュー

説明

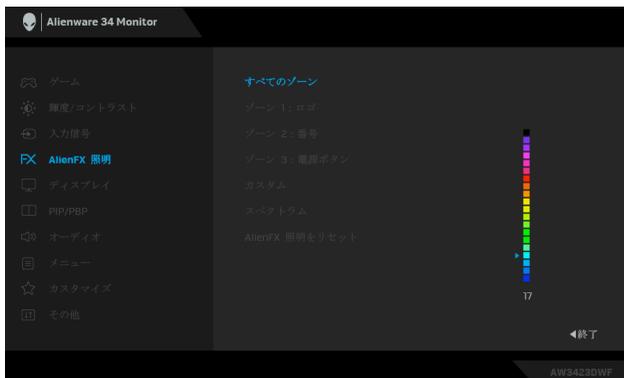
FX

- すべてのゾーン
- ゾーン 1: ロゴ
- ゾーン 2: 番号
- ゾーン 3: 電源ボタン

選択したゾーンの LED 照明の色を指定するには、オンを選択し、ジョイスティックを動かしてユーザーカラーを明るくした後にジョイスティックを押してサブメニューに入ります。



ジョイスティックを動かして 20 色の中から色を選択することができます。



FX

次の表は、20色のLEDカラーで使用されるカラー番号とRGBコードをまとめたものです。

番号	R	G	B
1	0	0	0
2	38	0	180
3	51	0	198
4	195	0	195
5	186	16	123
6	194	0	65
7	185	0	0
8	166	51	0
9	185	96	0
10	195	140	0
11	130	219	0
12	62	223	0
13	40	223	0
14	0	195	0
15	0	205	25
16	0	205	45
17	10	230	180
18	0	101	247
19	0	25	247
20	0	0	255

すべてのゾーン / ゾーン 1 / ゾーン 2 の照明をオフにするには、オフを選択します。

Zone 3 については、モニターがオンのとき、またはスタンバイモードのときに照明をオフにするかどうかを指定することができます。

 注：これらの機能は、スペクトラムが無効化されているときに利用できません。

アイコンメニューとサブメニュー

説明

FX

カスタム

読み取り専用メニューです。ユーザーカラーまたはスペクトラムを使って LED 照明の調整を行う場合、このメニュー状態はオフになります。AlienFX アプリケーションを使って LED 照明を調整する場合は、状態はオンになります。

スペクトラム

デフォルト設定はオフです。オンを選択すると、3つのゾーンの AlienFX 照明が明るくなり、順番に色が変わります。赤、オレンジ、黄、緑、青、濃紺、紫の順番で色が変わります。



AlienFX 照明をリセット

AlienFX 照明メニューの全設定を工場出荷時の値に戻します。



ディスプレイ ディ스플레이メニューを使って画像を調整します。

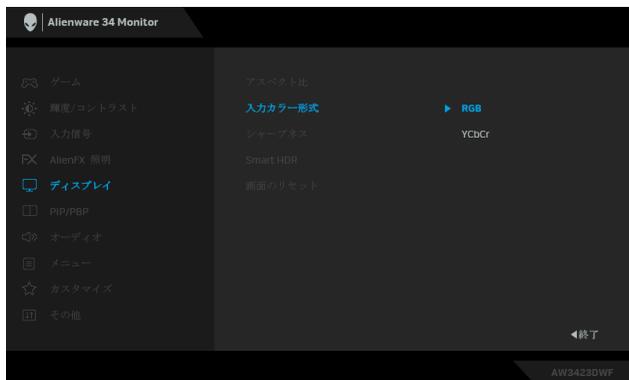


アスペクト比 画像の比率は **21:9**、**自動サイズ変更**、**4:3** に設定できます。

 **注**：この機能は、**PIP/PBP** が有効のときには無効になります。

入力カラー形式 ビデオ入力モードを次のように設定できます：

- **RGB**：モニターが RGB 出力に対応するコンピューターやメディアプレーヤーに接続されている場合は、このオプションを選択します。
- **YCbCr**：メディアプレーヤーが YCbCr 出力しかサポートしていない場合は、このオプションを選択してください。



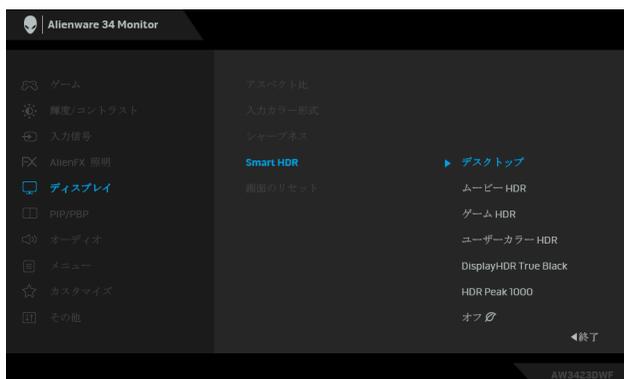


シャープネス

この機能を使って、画像をよりシャープにまたはソフトにします。ジョイスティックを使って、シャープネスレベルを 0 から 100 の範囲で調整します。

Smart HDR

Smart HDR（高ダイナミックレンジ）機能は、コントラスト、色域、明度を最適に調整することによって、臨場感あふれる映像を実現します。



- ・ **デスクトップ** : デスクトップコンピューターと一緒にモニターを使用するときに選択します。
 - ・ **ムービー HDR** : HDR コンテンツを再生するときに選択します。
 - ・ **ゲーム HDR** : HDR 対応ゲームを楽しむときに選択します。リアルなシーンを再現し、ゲーム体験をより臨場感あふれる映像として表示します。
 - ・ **ユーザーカラー HDR** : コントラスト、色相、および彩度の設定を調整して、独自の HDR モードを作成できるようになります。
 - ・ **DisplayHDR True Black** : DisplayHDR True Black 規格に準拠し、ピーク輝度 400 cd/m^2 をサポート。
 - ・ **HDR Peak 1000** : ピーク輝度 1000 cd/m^2 の HDR コンテンツの再生に適しています。
- オフを選択すると、この機能が無効になります。



Smart HDR

注： Smart HDR の有効化と無効化を行うときは、画面が暗くなります（5 秒ほど）。これは、モニターが表示モードを変更する際の正常な動作です。モニターの電源サイクルを変えないでください。

注： モニターが HDR コンテンツを処理している間は、プリセットモードおよび輝度は無効になります。

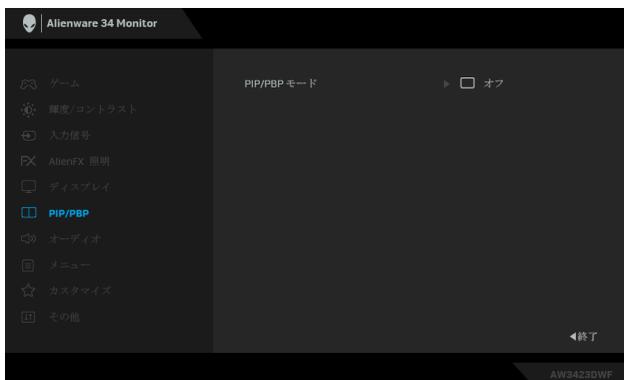
注： この機能は、PIP/PBP が有効のときには無効になります。

画面のリセット ディスプレイメニューの全設定を工場出荷時の値に戻します。



PIP/PBP

この機能は別の入力ソースから取り込んだ画像が表示されたウィンドウを映し出します。

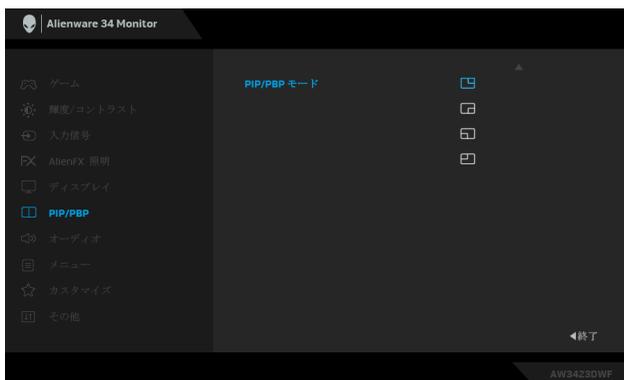
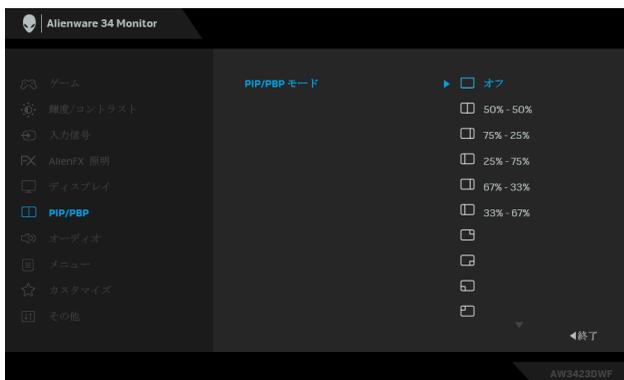


メインウィンドウ	サブウィンドウ		
	DP 1	DP 2	HDMI
DP 1	—	✓	✓
DP 2	✓	—	✓
HDMI	✓	✓	—

注： PBP モードでの画像は分割画面の中央に表示されます。



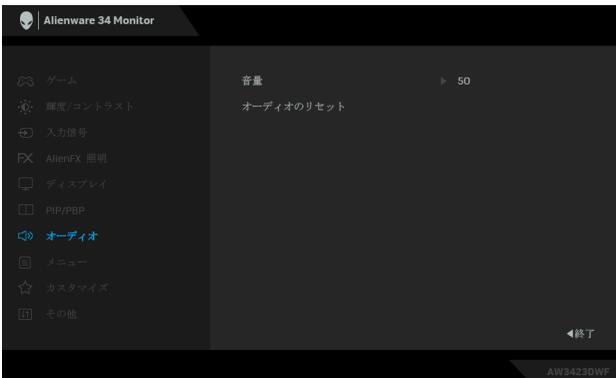
PIP/PBP モード プリセット一覧から、サブ画面のサイズと位置が異なる PBP または PIP モードを選択できます。選択肢はグラフで表示されますので一目でわかります。ジョイスティックを押して、選択内容を確定します。デフォルト設定はオフです。



PIP/PBP (サブ)

PIP/PBP サブウィンドウに用に、モニターに接続できる他のビデオ信号を選択します。ジョイスティックを押して、選択内容を確定します。

 **注：このオプションは、PIP/PBP モードがオンの場合にのみ使用できます。**

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
□□	ビデオ入れ替え	<p>PIP/PBP モードのメイン画面とサブ画面のビデオを入れ替えます。</p> <p>注：このオプションは、PIP/PBP モードがオンの場合にのみ使用できます。</p>
	オーディオ	<p>メインウィンドウかサブウィンドウからオーディオソースを選択できます。</p> <p>注：このオプションは、PIP/PBP モードがオンの場合にのみ使用できます。</p>
	コントラスト (サブ)	<p>PIP/PBP モードで画像のコントラスト レベルを調整します。</p> <p>ジョイスティックを使って、コントラストレベルを 0 から 100 の範囲で調整します。</p> <p>注：このオプションは、PIP/PBP モードがオンの場合にのみ使用できます。</p>
🔊	オーディオ	
	音量	<p>ジョイスティックを使って、ヘッドフォンの音量レベルを調整します (最低 0/ 最高 100)。</p>
	オーディオのリセット	<p>オーディオメニューですべての設定を初期値に戻します。</p>

アイコンメニューとサブメニュー

説明



メニュー

このメニューを使って、OSD の言語、メニューが画面に表示されている時間など、OSD の設定を調整します。



言語

OSD ディスプレイの言語を 8 か国語から選択します：英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ポルトガル語（ブラジル）、ロシア語、中国語（簡体字）、日本語。

透明度

ジョイスティックを動かしてメニューの透明度を調整します（最低 0/ 最高 100）。

タイマー

ジョイスティックを使った最後の操作からの OSD の表示時間を設定します。

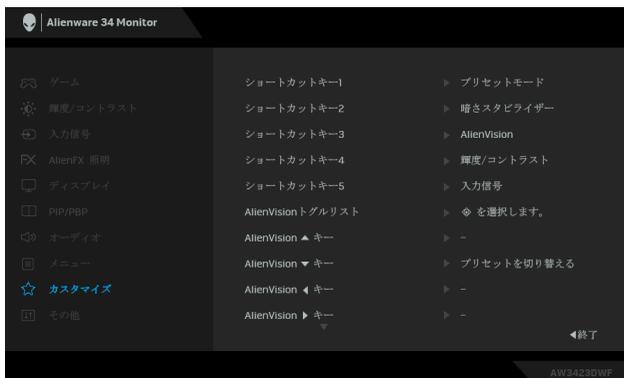
ジョイスティック使ってスライダーを 5 ～ 60 秒まで、1 秒刻みで調整します。

メニューのリセット

メニューメニューですべての設定を初期値に戻します。



カスタマイズ



ショートカット
キー 1

ショートカット
キー 2

ショートカット
キー 3

ショートカット
キー 4

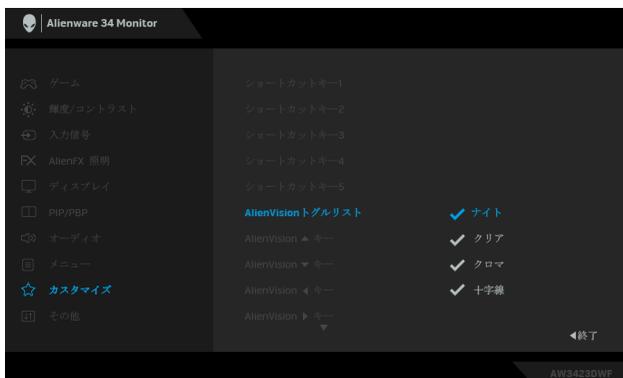
ショートカット
キー 5

提供されるリストから機能を選択し、それをショートカットキーとして設定できます。リストにはプリセットモード、ゲーム向上モード、暗さスタビライザー、AlienVision、輝度 / コントラスト、入力信号、アスペクト比、Smart HDR、PIP/PBP モード、ビデオ入れ替え、音量があります。ジョイスティックを押して、選択内容を確定します。



AlienVision トグルリスト

気に入ったモードをメニューランチャーと **AlienVision 4** 方向キーの **AlienVision** ショートカット機能に指定します。再度ジョイスティックを押して、モードの選択と選択解除を決定できます。



AlienVision ▲ キー

AlienVision プリセットモードに対してジョイスティックの動きを定義できます。したがって、ジョイスティックを指定した方向に動かすと、割り当てた **AlienVision** モードが有効になります。

AlienVision ▼ キー

AlienVision ◀ キー

プリセットを切り替えるを選択すると、**AlienVision** トグルリストで指定したモードとオフを順番に切り替えることができます。

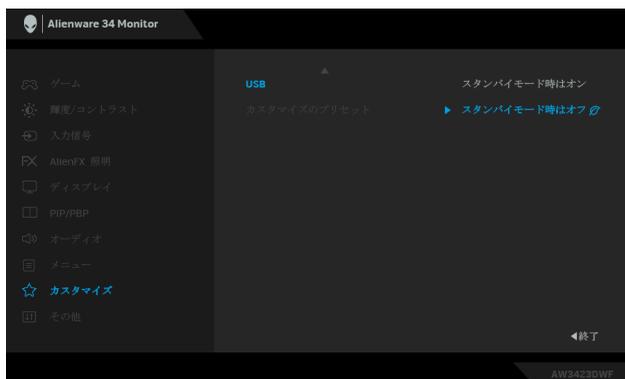
AlienVision ▶ キー

デフォルトにより、**AlienVision ▼** キーが有効になっており、**プリセットを切り替える**に設定します。



USB

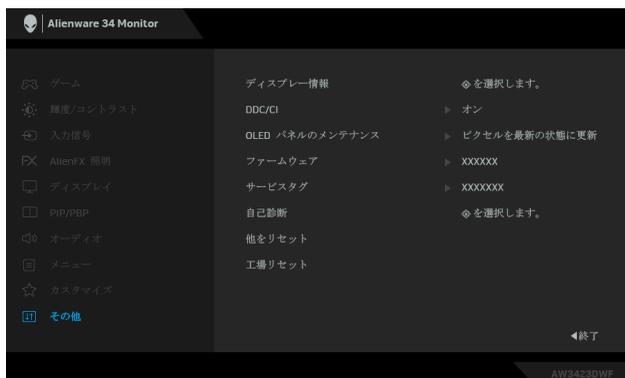
モニターがスタンバイモードのときに、USB 機能を有効 / 無効にすることができます。



カスタマイズの リセット カスタマイズメニューですべての設定を初期値に戻します。



その他



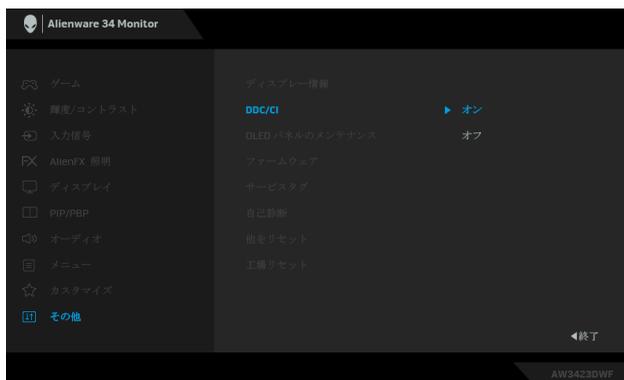
ディスプレイ 情報 モニターの現在の設定が表示されます。



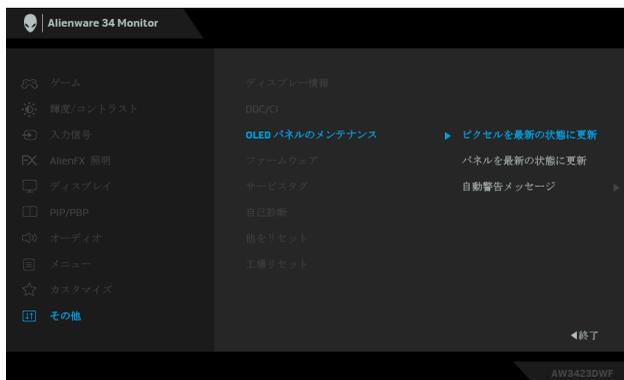
DDC/CI

DDC/CI（ディスプレイ データチャンネル / コマンド インターフェイス）により、コンピューターのソフトウェアを介してモニターのパラメーター（輝度、色バランスなど）を調整します。オフを選択すると、この機能が無効になります。

ユーザー体験を最大限に高め、モニターのパフォーマンスを最適にする場合、この機能を有効にします。



OLED パネルのメンテナンス



この機能は、残像が画面に生じるのを防止します。
ピクセルを最新の状態に更新：一時的な残像を低減するには、モニターを 2 時間使用した後この機能を手動で有効にする方法があります。または、モニターを 4 時間 / 20 時間使用すると、この機能が自動的に有効になります。この処理には約 6 ~ 8 分かかります。

アイコンとサブメニュー	説明
	<p>OLED パネルのメンテナンス</p> <ul style="list-style-type: none">  注：更新中は電源 LED インジケータがゆっくりと緑に点滅します。  注：累積使用時間が 4 時間を超えると、モニターがスタンバイモードに移行したときに、ピクセルを最新の状態に更新が自動的に起動します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ パネルを最新の状態に更新：モニターを 1500 時間使用した結果、コンテンツが固まってしまう残像を防止するには、この機能を手動で有効にしてピクセルの情報を更新することができます。または、累計の使用時間が工場出荷時の設定 (1500 時間) を超えたときに、この機能が自動的に有効になります。この処理には約 1 時間かかります。  注：更新中は電源 LED インジケータがゆっくりと赤く点滅します。  注：パネルを最新の状態に更新の性能を高めるために、0°C から 45°C の範囲内で機能を有効にしてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動警告メッセージ：累積使用時間が初期値を超えたときに、リマインダーとして警告メッセージを自動的に表示します。デフォルト設定はオンです。オフを選択すると警告メッセージは表示されませんが、累積使用時間は計測されます。  注：自動警告メッセージをオフに設定し、累積使用時間が 4 時間を超えると、モニターの電源ボタンを押すか、モニターがスタンバイモードになったとき、ピクセルを最新の状態に更新が自動的に有効になります。
ファームウェア	モニターのファームウェアバージョンを表示します。
サービスタグ	モニターのサービスタグを表示します。サービスタグとは 1 台ずつ異なるアルファベットと数字が組み合わされた識別子であり、Dell テクニカルサポートにお問合せいただくとき、Dell サポートサイトから保証情報を調べるとき、最新のドライバを検索するときなどに必要となります。



自己診断

次の自己診断を開始します：

1. 自己診断が開始されると、画面がグレイになります。
2. 画面に異常がないか、慎重に検査します。
3. ジョイスティックを動かします。画面の色が赤に変わります。
4. ディスプレイに異常がないか、検査します。
5. ステップ3とステップ4を繰り返して、緑、青、黒、白い色の画面およびテキスト画面についてもディスプレイを検査します。

テキスト画面が表示されると、テストは完了です。ジョイスティックを押すと、テスト処理が終了します。

他をリセット

その他メニューですべての設定を初期値に戻します。

工場リセット

すべてのOSD設定を工場出荷時のデフォルト値にリセットします。

コンソールモード

コンソールモードは、高速応答時間と、120 Hzの高フレームレートで優れた画質を実現するよう設計されています。このQD-OLEDモニターでは、最大で4Kの解像度に対応します。

対応するタイミング

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極 (水平 / 垂直)
VESA、640 x 480	31.47	59.94	25.18	-/-
VESA、640 x 480	37.50	75	31.50	-/-
720 x 400	31.47	70.08	28.32	-/+
VESA、800 x 600	37.88	60.32	40	+/+
VESA、800 x 600	46.88	75	49.50	+/+
VESA、1024 x 768	48.36	60	65	-/-
VESA、1024 x 768	60.02	75.03	78.75	+/+
VESA、1152 x 864	67.50	75	108	+/+

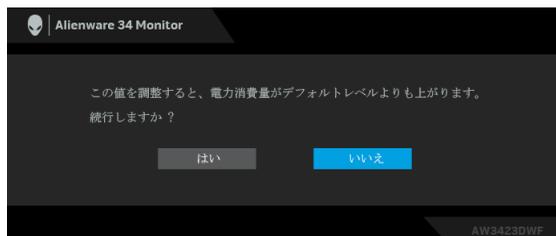
VESA、1280 x 1024	63.98	60.02	108	+/+
VESA、1280 x 1024	79.98	75.03	135	+/+
VESA、1600 x 900	60	60	108	+/+
VESA、1920 x 1080	67.50	60	148.50	+/+
1920 x 1080	135	120	297	+/+
2560 x 1440	88.79	59.95	241.50	+/-
2560 x 1440	183	120	497.75	+/-
3440 x 1440	88.82	59.97	319.75	+/-
3440 x 1440	150.97	99.98	538.37	+/-
3840 x 2160	112.50	50	594	+/+
3840 x 2160	135	60	594	+/+

OSD 警告メッセージ

モニターが特定の解像度モードをサポートしていないとき、次のメッセージが表示されます：



これは、モニターがコンピューターから受信している信号と同期できないことを意味します。このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、**モニター仕様**を参照してください。推奨モードは**3440 x 1440**です。初めて**輝度**レベルをデフォルト値以上に調整するとき、次のメッセージが表示されます：



注：はいを選択すると、次回輝度設定を変更しようとしてもこのメッセージは表示されません。

初めて **Smart HDR** や **USB** などの省エネ機能のデフォルト値を変更すると、次のメッセージが表示されます：



注：上記のいずれかの機能でははいを選択すると、次回これらの機能の設定を変更しようとしてもこのメッセージは表示されません。初期値にリセットすると、メッセージが再度表示されます。

モニターがスタンバイモードに入ると、次のメッセージが表示されます：



コンピューターを有効にして、モニターを立ち上げ、**OSD** にアクセスします。

OSD は、通常の動作モードでのみ機能します。スタンバイモードでジョイスティックを押すと、選択した入力によって次のメッセージが表示されます：



コンピューターを有効にして、モニターを立ち上げ、**OSD** にアクセスします。

注：接続した入力信号によっては、メッセージが異なる場合があります。

DisplayPort または HDMI 入力を選択されているが相当するケーブルが接続されていない場合、以下のようなメッセージが表示されます：

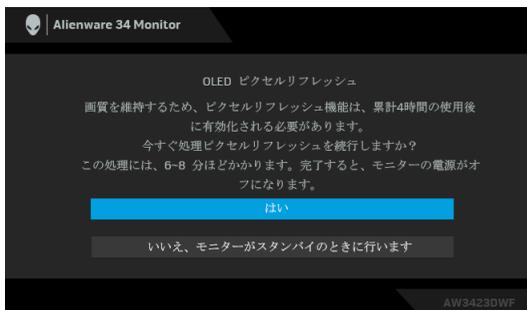


注： 選択した入力信号によっては、メッセージが異なる場合があります。コンピューターを有効にして、モニターを立ち上げ、OSD にアクセスします。

DDC/CI 機能が無効になる前に、次のメッセージが表示されます：

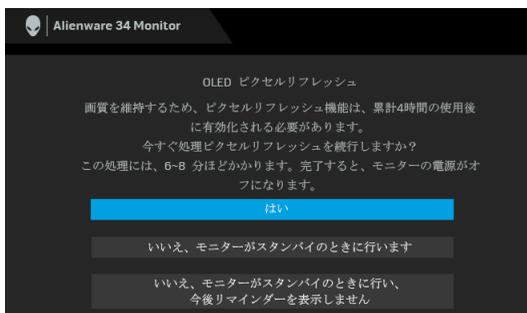


ピクセルを最新の状態に更新を選択すると、次のメッセージが表示されます：



はいを選択すると、モニターはオフになり自動的に情報更新の処理が行われます。この処理には約 6 ~ 8 分かかります。

累計使用時間が 4 時間以上になった後でモニターをオンにすると、ピクセルを最新の状態に更新機能が自動的に起動し次のメッセージが表示されます：



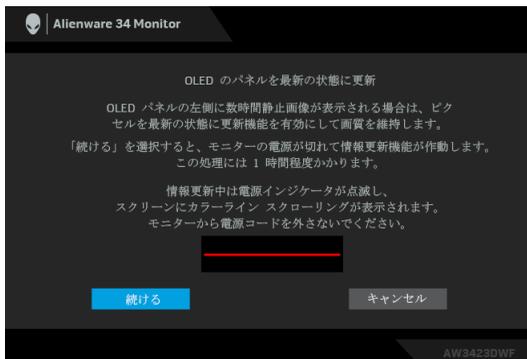
はいを選択すると、モニターがオフになった後、新しい情報への更新が自動的に行われます。この処理には約 6 ~ 8 分かかります。

累計使用時間が 20 時間以上になった後でモニターをオンにすると、ピクセルを最新の状態に更新機能が自動的に起動し次のメッセージが表示されます：



はいを選択すると、モニターがオフになった後、新しい情報への更新が自動的に行われます。この処理には約 6 ~ 8 分かかります。

パネルを最新の状態に更新を選択するか、モニターの累計使用時間が 1500 時間以上になると、次のメッセージが表示されます：



続けるを選択すると、新しい情報への更新が自動的に行われます。この処理には約1時間かかります。

ピクセルを最新の状態に更新またはパネルを最新の状態に更新を実行中に電源ボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。



自動警告メッセージをオフに設定すると、次のメッセージが表示されます：



工場リセットを選択すると、次のメッセージが表示されます：



内蔵の温度センサーが異常を検知すると、30分ごとに次のメッセージが表示されます。



詳細については、[問題を解決する](#)を参照してください。

コントロール ボタンをロックする

モニターのコントロールボタンをロックして、OSD メニューや電源ボタンへのアクセスを防止します。

1. ポップアップメニューが表示されるまでジョイスティックを前 / 後 / 左 / 右に約 4 秒間動かし続けます。
2. ジョイスティックを動かして、次のオプションの 1 つを選択します：
 - ・  : OSD メニューの設定がロックされ、アクセスできなくなります。
 - ・  : 電源ボタンがロックされます。
 - ・  : OSD メニューの設定にアクセスできず、電源ボタンもロックされます。
3. ジョイスティックを押して、構成を確定します。

ロック解除するには、画面にメニューが表示されるまでジョイスティックを前 / 後 / 左 / 右に 4 秒間動かしたままにして  を選択すると、ロック解除され、ポップアップメニューが閉じます。

最大解像度を設定する

 **注** : ご使用の Windows のバージョンにより異なる場合があります。

モニターの最大解像度を設定するには :

Windows 8.1 :

1. Windows 8.1 では、デスクトップ タイルを選択して、元々のデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップで右クリックして、画面の解像度をクリックします。
3. 1 台以上のモニターが接続されている場合は、**AW3423DWF** を選択してください。
4. 画面の解像度のドロップダウンリストをクリックして、**3440 x 1440** を選択します。
5. **OK** をクリックします。

Windows 10 および Windows 11 :

1. デスクトップ上を右クリックし、ディスプレイの設定をクリックします。
2. 1 台以上のモニターが接続されている場合は、**AW3423DWF** を選択してください。

3. ディスプレイの解像度のドロップダウンリストをクリックして、**3440 x 1440** を選択します。

4. **変更の維持** をクリックします。

3440 x 1440 がオプションとして表示されない場合は、グラフィックドライバを最新版にアップデートする必要があります。コンピューターによっては、以下の手順のいずれかを完了してください：

Dell デスクトップまたはラップトップをご使用の場合：

- ・ www.dell.com/support に移動し、サービス タグを入力したら、グラフィックス カードの最新ドライバをダウンロードしてください。

Dell 以外のコンピューター（ラップトップまたはデスクトップ）をお使いの場合：

- ・ Dell 製以外のコンピューターのサポートサイトにアクセスし、最新のグラフィックカードドライバをダウンロードします。
- ・ グラフィックカードの Web サイトにアクセスし、最新のグラフィックカードドライバーをダウンロードする。

HDR コンテンツを表示または再生するための要件

(1) Ultra BluRay DVD またはゲームコンソールを使う

DVD プレーヤーまたはゲームコンソールが HDR 対応でなければなりません（Panasonic DMP-UB900、Xbox One S、PS4 Pro など）。

(2) PC を使う

HDMI 2.0a（HDR オプション）対応ポートなど、HDR 対応のグラフィックカードをお使いになり、HDR グラフィックドライバがインストールしてあることを確認してください。HDR 対応アプリケーション（Cyberlink PowerDVD 17、Windows 10 Movies & TV アプリなど）をお使いください。

 **注：** Dell デスクトップコンピューターやノートブックコンピューターに HDR コンテンツの再生に対応する最新のグラフィックドライバをダウンロードしてインストールするには、

<https://www.dell.com/support/drivers> をご覧ください。

NVIDIA

NVIDIA 製 HDR 対応グラフィックカードは、www.nvidia.com でご覧いただけます。

Win 10 Redstone 2 OS 上で、フルスクリーン再生モード（例：PC ゲーム、UltraBluRay プレーヤー）、HDR に対応するドライバがダウンロードされていることを確認してください：381.65 またはそれ以降。

AMD

AMD 製 HDR 対応グラフィックカードは、www.amd.com でご覧いただけます。HDR ドライバ対応情報をご覧になり、最新ドライバをダウンロードしてください。

Intel (統合グラフィック)

HDR 対応プロセッサ : CannonLake またはそれ以降のバージョン

適切な HDR プレーヤー : Windows 10 Movies & TV アプリ

HDR 対応オペレーティングシステム : Windows 10 Redstone 3

HDR 対応のドライバ : 最新の HDR ドライバについては、downloadcenter.intel.com をご覧ください。

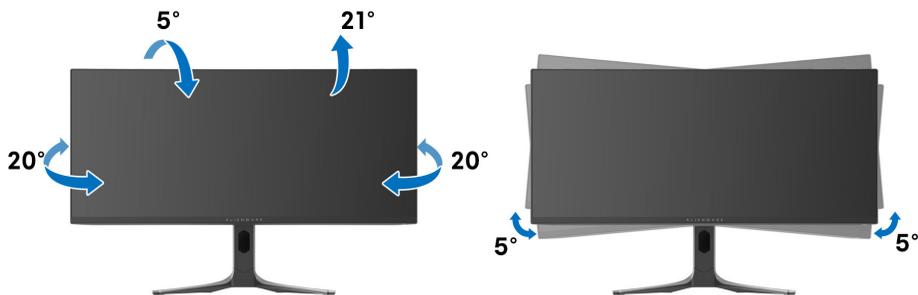
- 注 : OS を経由して HDR を再生するには (デスクトップ上の画面で HDR を再生するなど)、Windows 10 Redstone 2 以上と、PowerDVD 17 などの適切なアプリケーションが必要です。保護されたコンテンツを再生するには、適切な DRM ソフトウェアと、Microsoft Playready などのハードウェアが必要です。サポート情報については、<https://www.support.microsoft.com> をご覧ください。

傾き、旋回、垂直に伸ばす

- 注 : 次の手順は、モニター付属のスタンドのための説明です。本製品に付属されていないスタンドを取り付ける場合は、そのスタンドのメーカーの指示に従って設定してください。

傾き、旋回に伸ばす

モニターにスタンドを取り付けると、モニターを最も快適な角度に傾斜させたり、向きを変えたりすることができます。



- 注 : 出荷時には、スタンドは設置されていません。

 注：このモニターの傾斜角度は -5° から $+5^{\circ}$ の範囲内であり、回転させることはできません。

垂直に伸ばす

 注：スタンドは、垂直に最大 110 mm まで伸ばせます。次の図で、伸ばし方を紹介します。



AlienFX アプリケーションの使い方

Alienware Command Center (AWCC) の AlienFX を使用すると、複数の個別ゾーンの LED 照明効果を同時に構成し、さまざまなゲーミング種類に合わせて高度な機能をカスタマイズすることができます。

 **注： Alienware Gaming デスクトップまたはノートパソコンをお持ちの方は、直接 AWCC にアクセスすることができます。**

 **注： 詳しくは、AWCC ウィンドウの右上にあるヘルプアイコン  をクリックして、Alienware Command Center オンラインヘルプを参照してください。**

必要条件

非 Alienware システムに AWCC をインストールする前に：

- ・ コンピューターの OS が Windows 10 R3 以上であることを確認してください。
- ・ インターネット接続が有効になっていることを確認します。
- ・ 付属の USB 3.2 Gen 1 (5 Gbps) アップストリーム ケーブルで Alienware モニターとコンピューターが接続されていることを確認してください。

Windows アップデートで AWCC をインストールする

1. AWCC アプリケーションはダウンロードしてありますので、自動的にインストールされます。インストールに要する時間は数分です。
2. プログラムフォルダを見て、インストールが完了していることを確認してください。または、スタートメニューに AWCC アプリケーションがあれば、インストールが完了したことを意味します。
3. AWCC を起動して、次の手順に従い追加のソフトウェアコンポーネントをダウンロードします：
 - 設定画面で **Windows Update** をクリックし、**更新プログラムの確認** をクリックして Alienware ドライバのアップデート状況を確認します。
 - コンピューターでドライバのアップデートが応答していない場合は、Dell サポートウェブサイトから AWCC をインストールしてください。

Dell サポートウェブサイトから AWCC をインストールする

1. www.dell.com/support/drivers の検索欄に AW3423DWF と入力し、Alienware Command Center アプリケーションの最新版をダウンロードしてください。
2. セットアップファイルを保存したフォルダを探します。

3. セットアップファイルをダブルクリックし、画面の指示に従ってインストールを完了してください。

AlienFX 画面について

AWCC ホーム画面で上のメニューバーにある **FX** をクリックすると、AlienFX のホーム画面が開きます。



次の表は、ホーム画面の性能と機能について説明したものです。

引き出し線	機能	説明
A	CREATE NEW THEME... (新しいテーマの作成 ...)	+ をクリックして、テキスト欄に名前を入力してテーマを追加します。
B	コントロールを編集	<ul style="list-style-type: none">• EDIT (編集): テーマに合った照明設定をカスタマイズするためのオプションがあります。• GO DIM (調光): 調光します。• GO DARK (暗く): 照明を消します。
C	テーマのコンポーネント	コンポーネント (LIGHTING (照明) と SETTINGS (設定)) を使って、選択したテーマをアクティブテーマとして使用することができます。
D	THEMES (テーマ) リスト	テーマをリストビューかグリッドビューで表示します。
E	背景コントロール	背景のアニメーション効果を調整します。
F	ヘルプ	AWCC オンラインヘルプを開きます。

引き出し線

機能

説明

G ウィンドウコントロール
ウィンドウのサイズを最小化、最大化、復元できます。×を選択すると、アプリケーションは終了します。

テーマのカスタマイズを開始するときに、次の画面が表示されます。



モニターの正面の画像



モニターの背面の画像

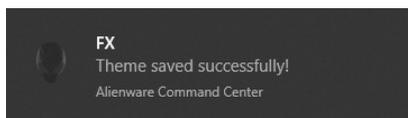
次の表は、画面の性能と機能について説明したものです。

引き出し線	機能	説明
H	LIGHTING (照明) および SETTINGS (設定) パネル	パネルタブをクリックし、提供されるコントロールを使用して、テーマに応じた照明効果や高度なゲーム機能を設定します。 詳細は、 照明効果の設定 および 設定 を参照してください。  注 : LIGHTING (照明) パネルは、付属の USB 3.2 Gen 1 (5 Gbps) アップストリームケーブルで Alienware モニターとコンピューターの両方が接続されている場合にのみ表示されます。
I	SAVE THEME (テーマを保存)	テーマの調整内容と変更内容がすべて保存されます。
J	ゾーン選択	1 個のゾーンを調整するには、それに対応するチェックボックスをクリックします。すべてのゾーンを調整するには、 All Zones (すべてのゾーン) チェックボックスを選択します。
K	ライブプレビュー	LIGHTING (照明) パネルで、番号の付いたモニターの照明ゾーンを見ることができます。画像の番号をクリックすると、1 つのゾーンを選択できます。照明を調整すると、モニターのプレビューには同時に新しい効果が表示されます。 SETTINGS (設定) パネルでは、 PREVIEW (プレビュー) スイッチを ON (オン) にすると、この画面に表示された、 AlienVision に適用された効果を確認できます。
L	サムネイル	LIGHTING (照明) パネルで、コンピューターに接続された Alienware モニターのサムネイルが表示されます。ライブプレビューエリアに表示される画像は、サムネイルリストから選択したものです。

テーマの作成

気に入った照明効果とゲーム内の視界でテーマを作成する：

1. AWCC を起動します。
2. 上のメニューバーで **FX** をクリックすると、AlienFX のホーム画面にアクセスします。
3. 画面の左上隅にある **+** をクリックして、新しいテーマを作成します。
4. **CREATE NEW THEME (新しいテーマの作成)** 欄にテーマの名前を入力します。
5. **LIGHTING (照明)** パネルで、調整したい照明ゾーンを指定します：
 - ライブプレビュー エリア上のゾーンのチェックボックスを選択します。または、
 - モニターの画像の数字部分をクリックします。
6. ドロップダウンリストから気に入った照明効果を選択します。詳細は、[照明効果の設定](#)を参照してください。
7. **SETTINGS (設定)** パネルで、カスタムゲーム機能を設定します。詳細は、[設定](#)を参照してください。
8. 必要に応じてステップ 5 からステップ 7 を繰り返して、コンフィギュレーションを詳しく設定してください。
9. 完了したら、**SAVE THEME (テーマを保存)** をクリックします。画面の右下隅に通知が表示されます。



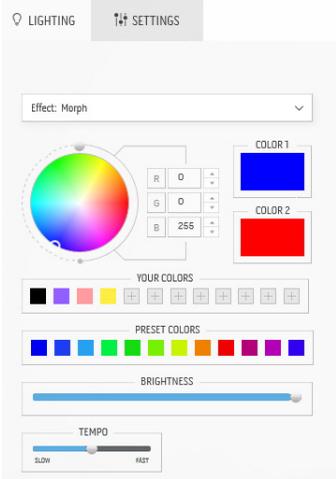
照明効果の設定

LIGHTING（照明）パネルには、さまざまな照明効果があります。**Effect**（効果）をクリックすると、使用可能なオプションが示されたドロップダウンリストが開きます。

 **注**：LIGHTING（照明）パネルは、付属の USB 3.2 Gen 1 (5 Gbps) アップストリーム ケーブルでお使いの Alienware モニターとコンピューターが接続されている場合にのみ表示されます。



 **注**：表示されるオプションは、指定した照明ゾーンにより異なります。各オプションの概要については次の表をご覧ください：

Morph（モーフ）	説明
	<p>ある色から別の色に自然に滑らかに変化する効果です。</p> <ol style="list-style-type: none">1. カラーパレットまたは PRESET COLORS（プリセットカラー）から色を選択します。選択した色と、その RGB カラーコードが右側に表示されます。 <p> 注：色を変えるには、R/G/B 欄の横にある上向きおよび下向きの矢印ボタンを使って色コードを編集します。</p> <ol style="list-style-type: none">2. 選択した色をいつでも簡単にアクセスできるように YOUR COLOR（あなたの色）リストに追加するには、 をクリックします。リストには最大 12 色を追加できます。 <p> 注：リストから色を削除するには、その色を右クリックします。</p> <ol style="list-style-type: none">3. 上記の手順を繰り返して、Color 2（色 2）が終了照明色になるように設定します。

Morph (モーフ)

説明

4. **BRIGHTNESS (輝度)** スライダーをドラッグして、色の輝度を調整します。
5. **TEMPO (テンポ)** スライダーをドラッグして、トランジション速度を調整します。

Pulse (パルス)

説明

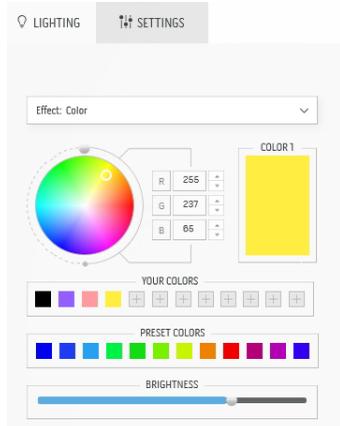


ライトが短く点滅します。

1. カラーパレットまたは **PRESET COLORS (プリセットカラー)** から色を選択します。選択した色と、その RGB カラーコードが右側に表示されます。
 **注**：色を変えるには、R/G/B 欄の横にある上向きおよび下向きの矢印ボタンを使って色コードを編集します。
2. 選択した色をいつでも簡単にアクセスできるように **YOUR COLOR (あなたの色)** リストに追加するには、 をクリックします。リストには最大 12 色を追加できます。
 **注**：リストから色を削除するには、その色を右クリックします。
3. **BRIGHTNESS (輝度)** スライダーをドラッグして、色の輝度を調整します。
4. **TEMPO (テンポ)** スライダーをドラッグして、パルス速度を調整します。

Color (色)

説明



照明は1色で点灯します。

1. カラーパレットまたは **PRESET COLORS** (プリセットカラー) から色を選択します。選択した色と、その RGB カラーコードが右側に表示されます。

 注：色を変えるには、R/G/B 欄の横にある上向きおよび下向きの矢印ボタンを使って色コードを編集します。

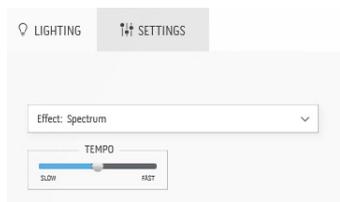
2. 選択した色をいつでも簡単にアクセスできるように **YOUR COLOR** (あなたの色) リストに追加するには、 をクリックします。リストには最大 12 色を追加できます。

 注：リストから色を削除するには、その色を右クリックします。

3. **BRIGHTNESS** (輝度) スライダーをドラッグして、色の輝度を調整します。

Spectrum (スペクトラム)

説明



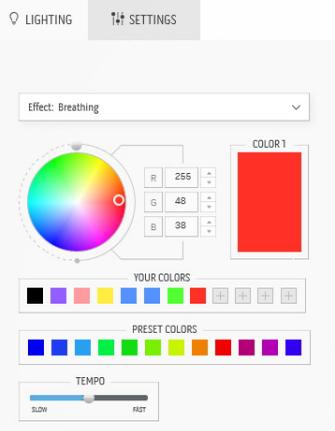
スペクトラムの順番：赤、オレンジ、黄、緑、青、濃紺、紫の順番で色が変わります。

TEMPO (テンポ) スライダーをドラッグして、トランジション速度を調整します。

 注：オプションは、照明を調整するために **All Zones** (すべてのゾーン) を選択した場合にのみ使用できます。

Breathing (かすかに点灯)

説明



照明を明るい色から暗い色に変更します。

1. カラーパレットまたは **PRESET COLORS** (プリセットカラー) から色を選択します。選択した色と、その RGB カラーコードが右側に表示されます。

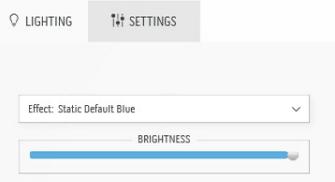
 **注**：色を変えるには、R/G/B 欄の横にある上向きおよび下向きの矢印ボタンを使って色コードを編集します。

2. 選択した色をいつでも簡単にアクセスできるように **YOUR COLOR** (あなたの色) リストに追加するには、 をクリックします。リストには最大 12 色を追加できます。

3. **TEMPO** (テンポ) スライダーをドラッグして、トランジション速度を調整します。

Static Default Blue (デフォルトの青)

説明



照明をゆっくりと青くします。

BRIGHTNESS (輝度) スライダーをドラッグすると、濃い色から薄い色へと濃さを調整できます。

 **注**：オプションは、照明を調整するために **All Zones** (すべてのゾーン) を選択した場合にのみ使用できます。

設定

SETTINGS (設定) パネルは大きく分けて、**AlienVision** と **ゲーム** の 2 つの要素を持っています。ビジョンモードデザインをカスタマイズするには、[AlienVision のカスタマイズ](#) を参照してください。高度なゲーム機能を調整するには、[ゲーム設定](#) を参照してください。

AlienVision のカスタマイズ

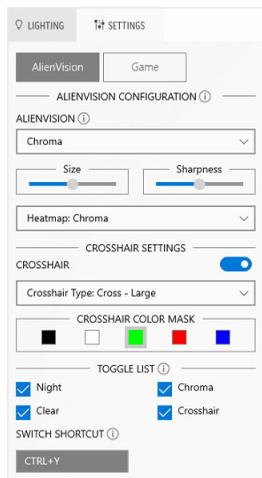
1. **AlienVision** ボタンをクリックします。
2. **ALIENVISION** ドロップリストからビジョンモードを選択します。



- ・ **Night** (ナイト) : 暗いゲームシーンにおいて、コントラストと鮮明度が向上します。
- ・ **Clear** (クリア) : 日中のゲームシーンにおいて、細部と鮮明度が向上します。
- ・ **Chroma** (クロマ) : ゲーム環境にヒートマップをダイナミックに適用し、背景からゲームの被写体を目立たせます。
- ・ **Crosshair** (十字線) : カスタム十字は常に表示されていますので、激しい戦闘で相手を狙いやすくなります。

 **注** : AlienVision 効果をプレビューするには、PREVIEW (プレビュー) スイッチを切り替えて ON (オン) の状態にします。

3. 選択したビジョンモードを、表示される機能でカスタマイズします。



 **注** : 各モードで有効な機能は、若干異なります。

特長	説明
Size (サイズ)	スライダーをドラッグして AlienVision 画面を拡大します。または、既定のサイズに戻します。  注 : Crosshair (十字線) モードでは使用できない機能です。

特長	説明
Sharpness (シャープネス)	<p>AlienVision 画面スライダーをドラッグして、シャープネスのレベルを調整します。</p> <p> 注：Crosshair（十字線）モードでは使用できない機能です。</p>
Heatmap（ヒートマップ）	<p>ドロップダウンリストからヒートマップ効果を選択し、AlienVision 画面でそれをゲーム内の被写体適用します。</p> <p> 注：この機能は、Chroma（クロマ）モードでのみ使用できます。</p>
Crosshair（十字線）設定	<p>Crosshair Type（十字の種類）ゲームのドロップダウンからプレイに合った十字タイプを選択し、CROSSHAIR COLOR MASK（十字のカラーマスク）オプションから好きな色を選択します。</p> <p>Night（ナイト）、Clear（クリア）、Chroma（クロマ）モードでは、CROSSHAIR（十字線）スイッチをトグルすると、この機能がオン / オフになります。</p>

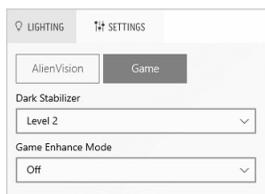
トグルリスト

TOGGLE LIST（トグルリスト）セクションで、最低 1 つ以上のビジョンモードを選択して **AlienVision** トグルリストを設定できます。ゲームをしているときに、リストからトグルできます。トグルリストで選択した別のビジョンモードに素早く切り替えるには、ショートカットキーを定義することができます。



ゲーム設定

提供される機能を調整することで、ゲームプレイをより楽しむことができます。



特長	説明
Dark Stabilizer (暗さスタビライザー)	暗さスタビライザー を参照してください。
Game Enhance Mode (ゲーム向上モード)	タイマー と フレームレート を参照してください。

問題を解決する

次の表には、発生する可能性のある問題と考えられる解決策に関する一般情報が含まれます：

発生した問題	実行可能な解決策
LIGHTING (照明) パネルがない	付属の USB 3.2 Gen 1 (5 Gbps) アップストリームケーブルでモニターとコンピューターが接続されていることを確認してください。
SETTINGS (設定) パネルがない	<ul style="list-style-type: none">信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。コンピューターを再起動します。

問題を解決する

⚠ **警告**：このセクションで手続きをはじめる前に、**安全指示**に従ってください。

自己テスト

お使いのモニターには、自己テスト機能が装備され、適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピューターが適切に接続されていて、モニタースクリーンが暗い場合は、次の手順でモニター自己テストを実行してください：

1. コンピューターとモニター両方の電源をオフにする。
2. コンピューターからビデオ ケーブルを外す。
3. モニターの電源をオンにする。

✎ **注**：モニターが正常に機能しており、ビデオ信号を受信していないメッセージが表示されたダイアログボックスが開きます。自己テストモードでは、電源 LED が青のままになります（デフォルト色）。



✎ **注**：ビデオ ケーブルが外されているか、または破損しているか、正常に稼働していればこのダイアログボックスが表示されます。

4. モニターの電源をオフにして、ビデオ ケーブルを再接続し、次にコンピューターとモニター両方の電源をオンにします。

上記のステップに従った後、モニターに映像が出力されない場合は、グラフィックカードかコンピューターに問題があることを意味します。

よくある問題

次の表には、発生する可能性のあるモニターのよくある問題と考えられる解決策に関する一般情報が含まれます：

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
ビデオなし / 電源 LED オフ	画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none">・ コンピューターにモニターを接続しているビデオ ケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。・ 他の電気機器を使用して、コンセントが正しく機能していることを確認します。・ 電源ボタンが完全に押されていることを確認します。・ 入力信号メニューにより適切な入力信号が選択されていることを確認してください。
ビデオなし / 電源 LED オン	画像なし、または輝度がない	<ul style="list-style-type: none">・ 輝度 / コントラストメニューで輝度とコントラスト値を上げます。・ モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。・ ビデオ ケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。・ 内蔵診断を実行します。・ 入力信号メニューにより適切な入力信号が選択されていることを確認してください。
フォーカスが弱い	画像が不鮮明か、ぼやけているか、または薄れている	<ul style="list-style-type: none">・ ビデオ拡張ケーブルを外します。・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。・ ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
ビデオが揺れたり / ずれたりする	画像が波打ったり、微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ・ 環境係数をチェックします。 ・ モニターの場所を変えて、他の部屋でテストします。
ピクセルが抜けている	OLED スクリーンに点が入る	<ul style="list-style-type: none"> ・ サイクル電源オン - オフ。 ・ 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これは OLED テクノロジーに固有の欠陥です。 ・ Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細は、www.dell.com/pixelguidelines をご覧ください。
ドット落ち	OLED スクリーンに明るい点が入る	<ul style="list-style-type: none"> ・ サイクル電源オン - オフ。 ・ 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これは OLED テクノロジーに固有の欠陥です。 ・ Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細は、www.dell.com/pixelguidelines をご覧ください。
輝度の問題	画像が薄すぎるか、明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ・ 輝度 / コントラスト メニューの輝度およびコントラストを調整します。
幾何歪曲	スクリーンが正確にセンタリングされていない	モニターを工場出荷時設定にリセットします。
水平 / 垂直ライン	スクリーンに複数の線が入る	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ・ モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テストモードでも入るかどうかを確認します。 ・ ビデオ ケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 ・ 内蔵診断を実行します。

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
同期化の問題	スクリーンがスクランブル状態か、磨り減って見える	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ・ モニター自己テスト機能チェックを行い、スクランブル状態のスクリーンが自己テストモードでも入るかどうかを確認します。 ・ ビデオ ケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 ・ セーフモードでコンピューターを再起動します。
安全関連問題	スモークまたはスパークの明らかな症状	<ul style="list-style-type: none"> ・ トラブルシューティング手順を実行しないでください。 ・ 直ちに Dell へのお問い合わせ します。
断続的問題	モニターの誤作動をオンおよびオフ	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンピューターにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 ・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ・ モニター自己テスト機能チェックを行い、断続的問題が自己テストモードでも発生するかどうかを確認します。
色が欠けている	画像の色が欠けている	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。 ・ コンピューターにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 ・ ビデオ ケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
色違い	画像の色が正しくない	<ul style="list-style-type: none"> アプリケーションによって、ゲームメニュー OSD のプリセットモードの設定を変更します。 ゲームメニュー OSD のユーザーカラーで利得 / オフセット / 色相 / 彩度値を調整してください。 ディスプレイ設定 OSD で入力カラー形式を RGB または YCbCr/YPbPr に変更します。 内蔵診断を実行します。
HDR モードで正しい色が表示されない	画像の中のバンディング	周波数を下げてみてください (DP : 3440 x 1440 @ 100 Hz、HDMI : 3440 x 1440 @ 60 Hz)。

製品特有の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
スクリーン画像が小さい	画像がスクリーン上でセンタリングされているが、全表示領域を満たしていない	モニターを工場出荷時設定にリセットします。
ジョイスティックでモニターを調整できない	OSD がスクリーン上に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差して、電源を入れます。 OSD メニューがロックされているかどうか確認します。ロックされている場合は、ジョイスティックを前 / 後 / 左 / 右に約 4 秒間動かし続けるとロック解除できます (詳細は、コントロール ボタンをロックするを参照してください)。

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
ユーザコントロールを押しても入力信号がない	画像が表示されず、LED が青く点灯	<ul style="list-style-type: none"> 信号ソースをチェックします。マウスを動かすかキーボードのどれかのキーを押して、コンピューターが省電力モードに入っていないことを確認します。 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。 コンピューターまたはビデオプレーヤーを再起動します。
ピクチャが画面全体に表示されない	ピクチャを画面の高さまたは幅いっぱいに表示できない	<ul style="list-style-type: none"> 異なるビデオ形式により（縦横比）、モニターが全画面で表示できないことがあります。 内蔵診断を実行します。
DP/HDMI ケーブルを USB-C アダプターやドックを介してノートパソコンやデスクトップに接続した場合に、表示される画像が正しく表示されません	黒いスクリーンが表示されるか、ディスプレイが正しく表示されないときディスプレイが静止します	USB-C アダプターまたはドックはご使用にならないでください。DP/HDMI ケーブルをノートパソコンやデスクトップに直接接続してください。

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
画面のちらつき	表示される映像にちらつきが見られる	<ul style="list-style-type: none"> ▪ モニターのネイティブ解像度 (60 Hz のとき 3440 x 1440) をお使いになるか、またはリフレッシュレートを高く設定してください。 ▪ デバイスの可変リフレッシュレート (VRR) がオンのときには、これをオフにしてください。 ▪ NVIDIA グラフィックカードを使用しており、G-Sync がオンのときには、G-Sync をオフにしてください。 ▪ AMD グラフィックカードを使用しており、Free-Sync がオンのときには、Free-Sync をオフにしてください。 ▪ グラフィックカードドライバとファームウェアを最新版に更新してください。 ▪ モニターとコンピューターを接続しているケーブルを交換します。不具合のあるケーブルを使用すると、通信時に信号が中断する可能性があります。 ▪ 周囲を確認してください。電磁場により画面がちらつく場合があります。モニターと同じ電源ストライプに別のデバイスが接続されている場合は、そのデバイスを外してください。

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
長時間モニターに静止画像を表示したために起こる画像の焼き付き	表示された静止画像のかすかな影が画面に表示される	<ul style="list-style-type: none"> スクリーンが無作動状況になってから、数分でスクリーンがオフになるように設定します。これらの設定は、Windows 電源オプションまたは Mac 省エネルギー設定で調整できます。 または、動的に変わるスクリーンセーバーを使用します。 ピクセルを最新の状態に更新またはパネルを最新の状態に更新の機能を実行します。詳細については、OLED パネルのメンテナンスを参照してください。
スクリーン画像のルミナンスや色が不均一	スクリーンに点（明るさは問わず）、線やムラが表れる	<ul style="list-style-type: none"> Office アプリケーションなど、HDR でないコンテンツを表示する場合は、Windows のディスプレイ設定で HDR ディスプレイ機能を無効にしてください。 最大ピーク輝度が1000ニトのHDR 動画やゲームを表示する場合は、Smart HDR を HDR Peak 1000 に設定してください。 DisplayHDR 400 True Black 基準に合う HDR 動画やゲームを表示する場合は、Smart HDR を DisplayHDR True Black に設定してください。
HDR Peak 1000 モードでは、表示された画像が DisplayHDR True Black モードの場合よりもぼやけて見える	HDR Peak 1000 モードは 1000 ニトのピーク輝度を持つ HDR コンテンツに適しています。ブラウザやエディタなど、HDR 以外のコンテンツを表示する場合は、OLED パネルのルミナンス制御方法により、 HDR Peak 1000 モードでの最も明るい輝度レベルは DisplayHDR True Black モードのときよりも低く見える場合があります。	
ピクセルがシフトしました	ときどき映像が若干動きます	ピクセルシフトは画面のピクセルを動かして、QD-OLED パネル上に残像が生じることを防止する機能です。視聴体験には影響しません。

ユニバーサル シリアル バス (USB) 特有の問題

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
USB インターフェースが作動していない	USB 周辺機器が作動していない	<ul style="list-style-type: none">・ モニターの電源がオンになっているかをチェックします。・ アップストリーム ケーブルをコンピューターに再接続します。・ USB 周辺機器（ダウンストリームコネクタ）を再接続します。・ 電源を切ってから、もう一度モニターの電源を入れます。・ コンピューターを再起動します。・ 外付けポータブル HDD のような一部の USB デバイスは、高い電流を必要とすることがあります。デバイスをコンピューター システムに直接接続してください。
SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) インターフェイスが遅い	SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) 周辺機器が遅いか、まったく作動しない	<ul style="list-style-type: none">・ お使いのコンピューターが SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen 1) に対応していることを確認してください。・ コンピューターの中には、USB 3.2、USB 2.0 と USB 1.1 ポートの両方を搭載しているものもあります。正しい USB ポートを使用されていることを確認してください。・ アップストリーム ケーブルをコンピューターに再接続します。・ USB 周辺機器（ダウンストリームコネクタ）を再接続します。・ コンピューターを再起動します。

特定の症状	発生した問題	実行可能な解決策
ワイヤレス USB 周辺機器は、USB 3.2 デバイスを繋ぐと作動を停止します	ワイヤレス USB 周辺機器は応答が遅くなるか、その周辺機器と受信装置の距離が短くなると作動します	<ul style="list-style-type: none"> ▪ USB 3.2 周辺機器とワイヤレス USB 受信装置の距離をあげます。 ▪ ワイヤレス USB 受信装置とワイヤレス USB 周辺機器の距離をできるだけ短くしてください。 ▪ USB 延長ケーブルを使って、ワイヤレス USB 受信装置をできるだけ USB 3.2 ポートから遠ざけてください。

規定について

米国連邦通信委員会 (FCC) 通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報

米国連邦通信委員会 (FCC) 通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報に関しては、規制コンプライアンスに関するウェブページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください。

エネルギーラベルおよび製品情報シートが記載された EU 製品データベース

AW3423DWF : <https://eprel.ec.europa.eu/qr/1337447>

Dell へのお問い合わせ

販売、技術サポート、または顧客サービスについて Dell に問い合わせる場合は、www.dell.com/contactdell からお問い合わせください。

- 注：利用可能性は国と製品によって異なり、お客様の居住国によってはご利用いただけないサービスもあります。
- 注：インターネット接続をアクティブにしていない場合、仕入送り状、パッキングスリップ、請求書、または Dell 製品カタログで連絡先情報を調べることができます。

Dell Display Manager 2.0

Windows 用

ユーザースガイド



 注 : 「注」は、コンピューターをよりよく使いこなすための重要な情報を表します。

Copyright © 2022 Dell Inc. またはその子会社。複製を禁ず。 Dell、EMC、その他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標の所有権は各社にあります。

2022 - 09

Rev. A00

内容

概要	5
システム要件	5
DDM 2.0 のダウンロードと設定	6
DDM 2.0 のダウンロード	6
コンピューターにモニターを接続します	6
DDM 2.0 を起動するまえに	7
DDM 2.0 の起動	8
Menu Launcher	8
メインメニュー	13
輝度とコントラストを調整する	15
複数のビデオ入力の管理	16
ピクチャー イン ピクチャー / ピクチャー バイ ピクチャー (PIP/PBP) モードを設定	17
ショートカットキーの割り当て	18
モニターのディスプレイモードの設定	20
特定アプリケーション使用時の自動色替えプリセット	21
簡単アレンジで画面を整理する	23
アプリケーション画面スナップの使用	26
ゲーミング設定	27
KVM のセットアップ	29
KVM 設定を変更する	32



パーソナライズ設定	35
Menu Launcher の構成を変更	35
ランチ DDM ホットキー設定の変更	37
省エネ機能を適用する	38
色の管理	39
モニターのカラープリセットを変更したときに、 Windows のデフォルトのカラープロファイルを自動的に 調整します	39
ICC プロファイルの変更に基づき、自動的にカラー プリセットを変更します	39
Windows で ICC プロファイルを変更する	40
アプリケーション設定のインポート/エクスポート	42
DDM 2.0 の追加設定	45
問題を解決する	48
各状態の DDM 2.0 について	48
DDM 2.0 でサポートされていない Dell モニター	49
サポートされる Dell モニターを検出できない	49
DDM 1.x と DDM 2.0 間の互換性	49
トラブルシューティングの詳細情報を入手	50
アプリケーション画面スナップ	51
DDM 2.0 の向上	52
DDM 2.0 ソフトウェアとモニターのファーム ウェアを更新する	53
モニターのファームウェアの更新	53



概要

Dell Display 2.0 Manager (DDM 2.0) は、モニターやモニターグループを管理するための Windows アプリケーションです。

DDM 2.0 は、対応する Dell 製モニターのモニター設定、電源設定の制御、異なる画面レイアウトでのアプリケーションの整理などの機能を提供します。

DDM 2.0 をインストールすると、コンピューターを再起動するたびに実行されます。システムタスクバーにクイックアクセスアイコンを用意し、DDM のアイコンにカーソルを合わせると、接続されているモニターの情報を確認することができます。



システム要件

DDM 2.0 がサポートするオペレーティングシステムは、次のとおりです。

- ・ Windows 10 build 17763 以降
- ・ Windows 11

 注：一部の機能はハードウェアに依存します。使用可能な機能については、モニターのユーザーガイドを参照してください。

 注：本書に記載されるスクリーンショットは参考のみを目的としています。機能によっては、使用できないモニターもあります。



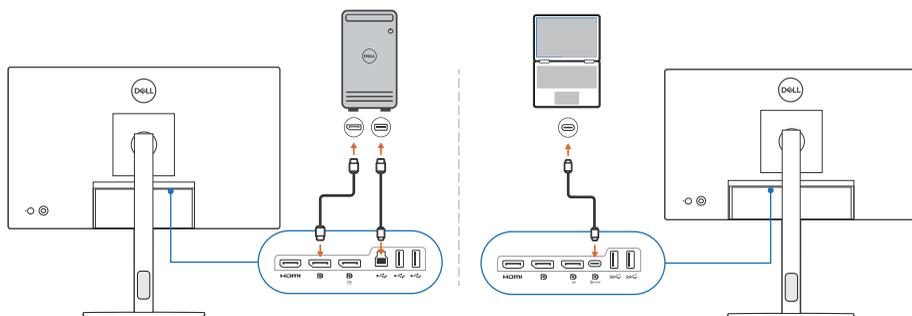
DDM 2.0 のダウンロードと設定

DDM 2.0 のダウンロード

1. モニターモデル名を参照するか、<https://www.dell.com/support> に入力します。
2. ダウンロードリストから DDM 2.0 (Windows) をダウンロードし、パソコンにインストールします。

コンピューターにモニターを接続します

1. モニターの使用説明書に記載されている手順で、モニターをコンピューターに接続します。

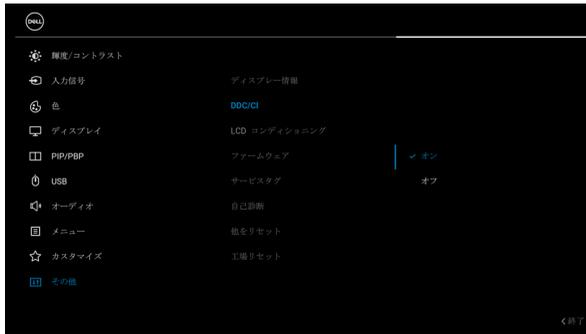


注：接続図は参考のみを目的としています。完全な情報については、モニターのユーザーガイドを参照してください。



DDM 2.0 を起動するまえに

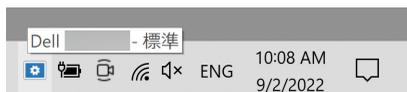
DDM 2.0 を起動する前に、モニターのオンスクリーンディスプレイ (OSD) で **その他** を選択し、**DDC/CI** 機能が**オン**に設定されていることを確認します。



DDM 2.0 の起動

Menu Launcher

システムタスクバーの DDM 2.0 アイコンをクリックして、**Menu Launcher** ボックスを表示します。コンピューターに複数の Dell モニターが接続されている場合、ドロップダウンリストから任意のモニターを選択して、モニターの設定を制御することができます。また、プログラムメニューから Menu Launcher を開くこともできます。



Menu Launcher ボックスは、以下のよく使う機能に素早くアクセスすることができます。

- ・ ディスプレイ
- ・ 明るさ / 対照
- ・ カラー
- ・ 簡単アレンジ
- ・ KVM (オプション)
- ・ゲーミング (オプション)

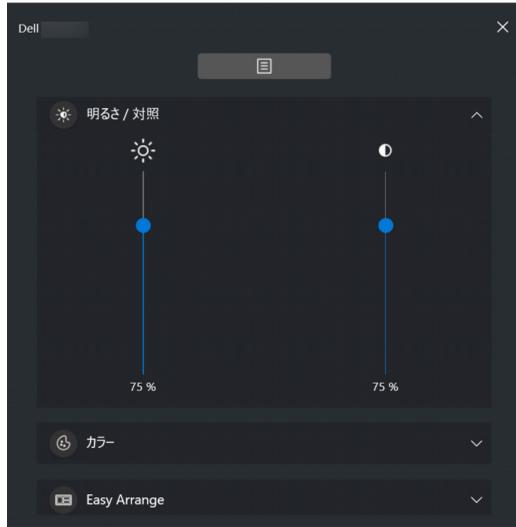
ディスプレイ

次の画像は、コンピューターのディスプレイ設定にアクセスするためのショートカットリンクで、画面の解像度、拡大縮小、レイアウトを設定することができます。



明るさ / 対照

選択した機種種の輝度とコントラスト（またはルミナンス）のレベルを調整します。複数のモニターを使用している場合は、ドロップダウンリストからモニターを選択するか、ダイアログを調整したいモニターに移動します。



カラー

画面上でユーザーの好みに合わせてカラープリセットを変更することができます。その他の設定は、**もっと読む**をクリックします。



 注：詳細については、[特定アプリケーション使用時の自動色替えプリセット](#)を参照してください。

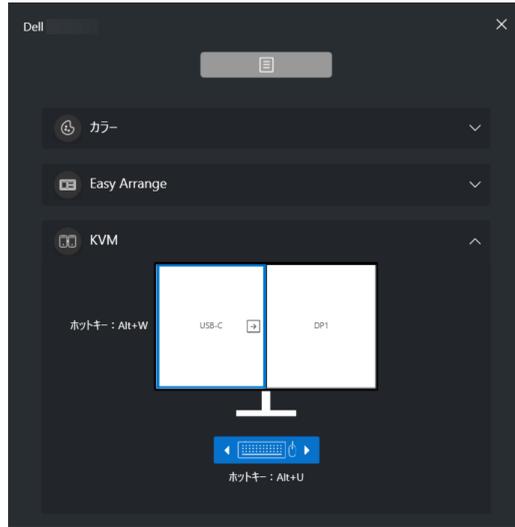
簡単アレンジ

次の画像のように、推奨レイアウトや最近使用したレイアウトのリストが表示され、素早く選択することができます。簡単アレンジは、ウィンドウの分割数に応じてグループ化され、左右のクリックで簡単に選択できるようになっています。



KVM

KVM の設定後、コンピューター間でキーボードとマウスを切り替えて使用することができます。**セットアップウィザード**を使用するには、**KVM のセットアップ**セクションを参照してください。



ゲーミング

ビジョンエンジン対応モニターでは、**ゲーミング**機能からビジョンエンジンモードの選択切り替えが可能です。



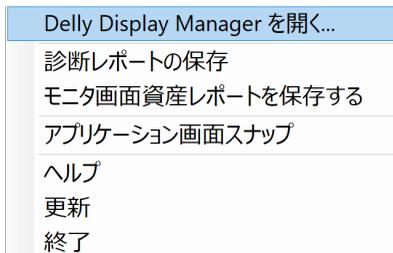
特長	機能	説明
DDM への クイック アクセス	Menu Launcher ボックスを起動 するショート カットキー	<ul style="list-style-type: none"> デフォルトのホットキーは Alt+M です。 パーソナライズで変更することができます。
	複数のモニター を接続している 場合は、モニ ターを選択する か、コントロー ルしたいモニ ターに UI をド ラッグします	<ul style="list-style-type: none"> 複数のモニターを接続している場合は、ドロップダウンリストからモニターを選択するか、UI をドラッグして制御したいモニターに移動してください。 モニターを選択すると、それぞれのモニター画面に機種名の入ったモニターアイコンが表示され、選択されたモニターであることが示されます。 Alt+M キーを押して、マウスポインターを置いているモニターの Menu Launcher を表示します。



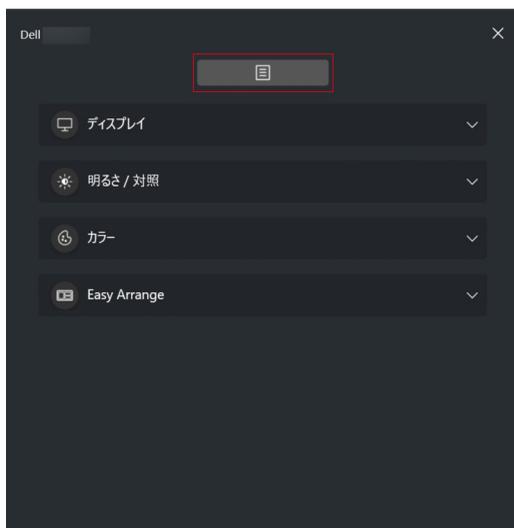
メインメニュー

以下のいずれかの方法で、DDM 2.0 を起動します。

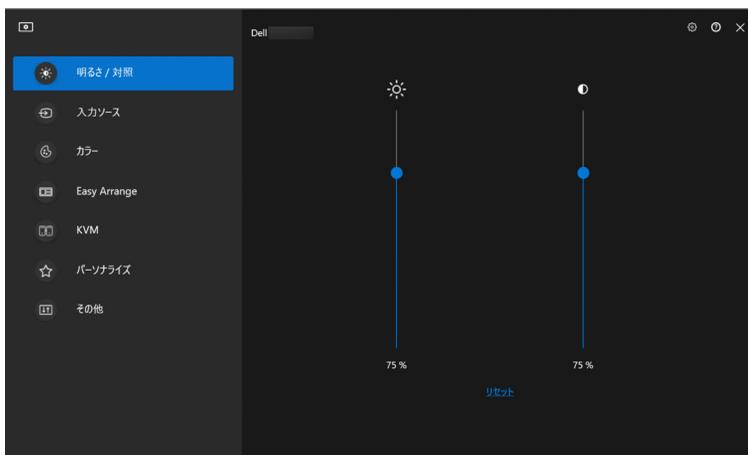
- ・ システムタスクバーで、**DDM アイコン**を右クリックし、**Dell Display Manager を開く ...** を選択します。



- ・ **Menu Launcher** ボックスから **DDM アイコン**をクリックします。



DDM 2.0 の機能を調整するためのメニューとサブメニューのセットを提供します。



輝度とコントラストを調整する

DDM 2.0 のメニューで、明るさ / 対照を選択し、輝度とコントラストのレベルを変更します。

特長	機能	説明
明るさ / 対照	明るさ / 対照	・ モニターの輝度、コントラストを調整します。
	表示マトリックスコントロールを有効にする	・ この機能を有効にすると、接続されている同一機種のモニターに、輝度、コントラスト、カラーのプリセット制御が適用されます。

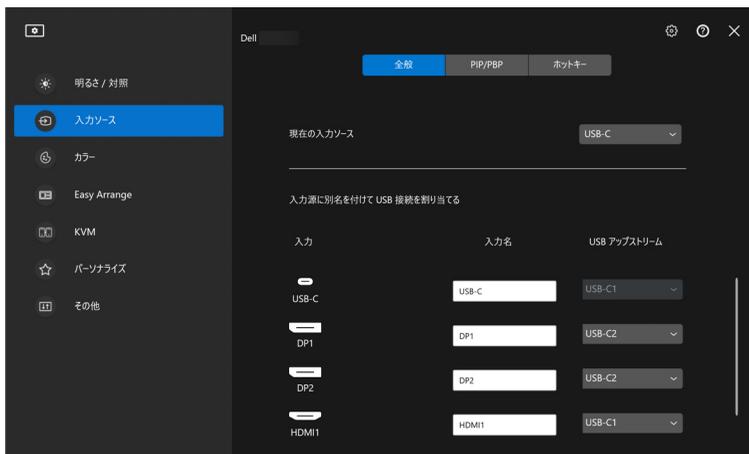
 注：表示マトリックスコントロールを有効にするオプションは、同一機種のモニターを複数台接続した場合のみ有効です。



複数のビデオ入力の管理

入力ソースメニューでは、Dell のモニターに接続されている複数のビデオ入力を管理できます。複数のコンピューターで作業をする場合、簡単に入力を切り替えることができます。

全般の下に、お使いのモニターで利用可能なすべてのビデオ入力ポートが表示されます。各入力には、名前と USB アップストリーム ポートを割り当てることができます。

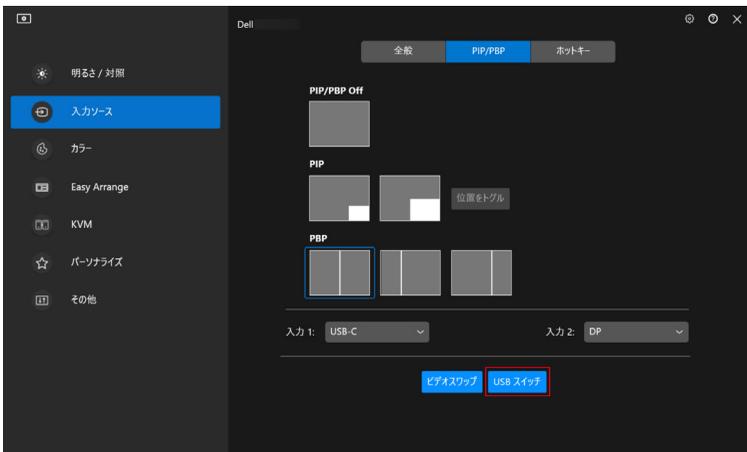


 注：詳しくは、お使いのモニターのユーザーガイドで、使用可能な入力をご確認ください。

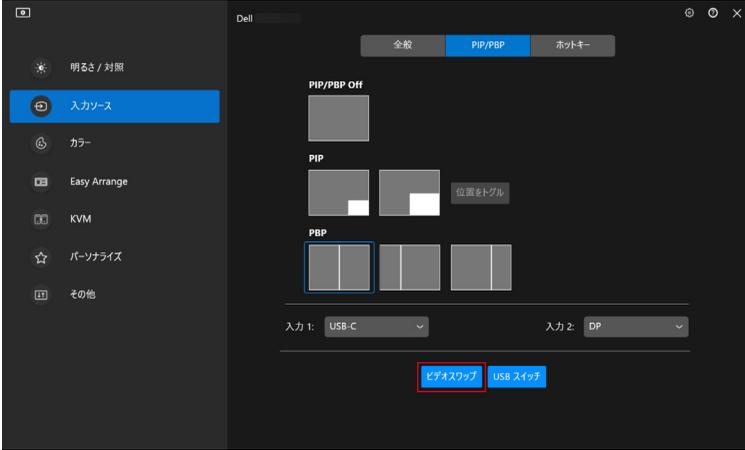


ピクチャー イン ピクチャー / ピクチャー バイ ピクチャー (PIP/PBP) モードを設定

1. **PIP/PBP モード**をクリックすると、対応機種で分割画面機能が有効になります。
2. **位置をトグル**をクリックすると、**PIP** の位置が変わります。
3. **入力 1** のドロップダウンリストからメイン入力を選択し、次に**入力 2** のドロップダウンリストからサブ入力を選択して、メインまたはサブ入力を変更します。
4. **USB スイッチ**をクリックすると、アクティブな入力ソースに関連する USB アップストリーム ポートが切り替わります。



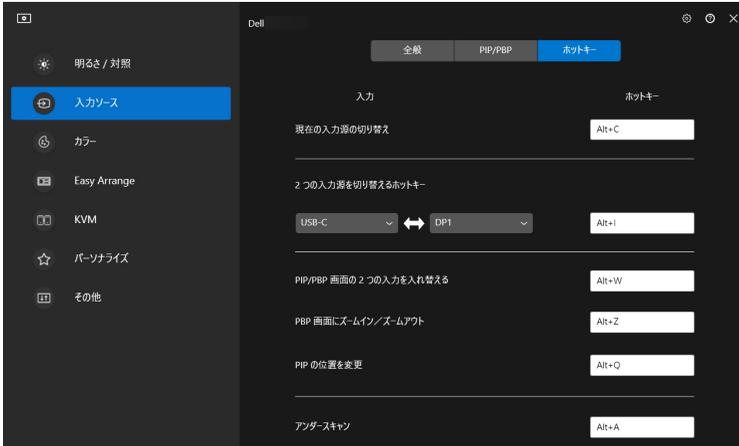
5. ビデオスワップをクリックすると、入力ソースが入れ替わります。



 注：使用できる PIP/PBP 機能については、モニターの使用説明書を参照してください。

ショートカットキーの割り当て

入力ソースの機能に素早くアクセスするためのショートカットキーを割り当てることができます。



特長	機能	説明
ホットキー	現在の入力源の切り替え	・ Alt+C で入力ソースを切り替えます。また、お好みのホットキーに変更することも可能です。
	2つの入力源を切り替えるホットキー	・ Alt+I を押すと、よく使う2つの入力ソースを切り替えることができます。また、お好みのホットキーに変更することも可能です。
	PIP/PBP 画面の2つの入力を入れ替える	・ Alt+W で PIP/PBP の主入力と副入力を入れ替えることができます。また、お好みのホットキーに変更することも可能です。
	PBP 画面にズームイン/ズームアウト	・ Alt+Z で PBP ウィンドウの拡大・縮小ができます。また、お好みのホットキーに変更することも可能です。
	PIP の位置を変更	・ Alt+Q を押して、PIP の位置を変更します。また、お好みのホットキーに変更することも可能です。
	アンダースキャン	<ul style="list-style-type: none"> ・ Alt+A でアンダースキャンの有効 / 無効を設定できます。また、お好みのホットキーに変更することも可能です。 <p>注：アンダースキャン機能は、以下の機種のみ対応しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Dell U4320Q • Dell U4323QE

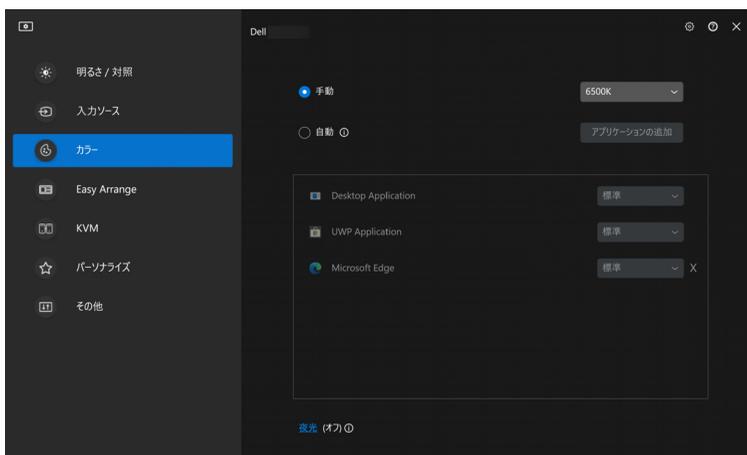
 注：使用できる PIP/PBP 機能については、モニターの使用説明書を参照してください。



モニターのディスプレイモードの設定

カラーメニューでは、カラープリセットモードをアプリケーションと関連付けることができます。自動モードを選択すると、関連するアプリケーションを起動するたびに、DDM 2.0 が対応するカラープリセットモードに自動的に切り替わります。アプリケーションに割り当てられたカラープリセットモードは、接続された各モニターで同じである場合もあれば、モニターごとに異なる場合もあります。

新しいアプリケーションを割り当てリストに追加するには、アプリケーションの追加をクリックしてアプリケーションを選択するか、Windows プログラム/デスクトップからドラッグして現在のリストにドロップします。プリセットをアプリケーションに関連付けるために、各アプリケーションのドロップダウンリストでカラープリセットモードを選択します。

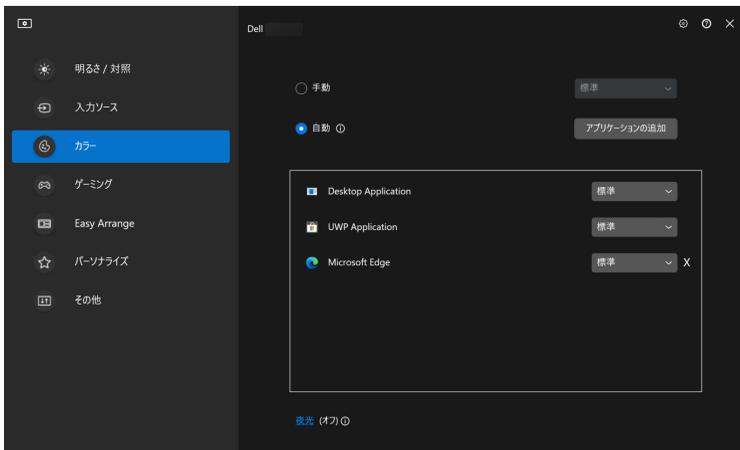


特長	機能	説明
カラー	手動	・ ユーザーインターフェースから手動でカラープリセットモードを選択します。



カラー	自動	<ul style="list-style-type: none"> この機能を有効にすると、関連するアプリケーションがアクティブウィンドウとして選択されたときに、自動的にカラープリセットモードが有効になります。 ドロップダウンリストをクリックすると、アプリケーションにプリセットモードを割り当てることができます。
夜光		<ul style="list-style-type: none"> 夜光設定を変更します。

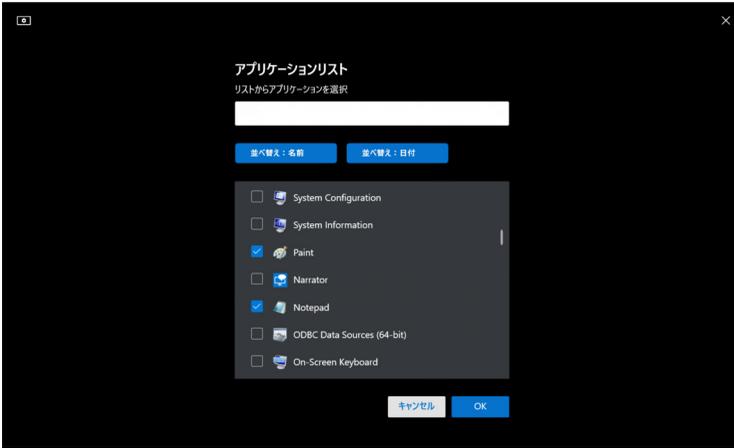
特定アプリケーション使用時の自動色替えプリセット



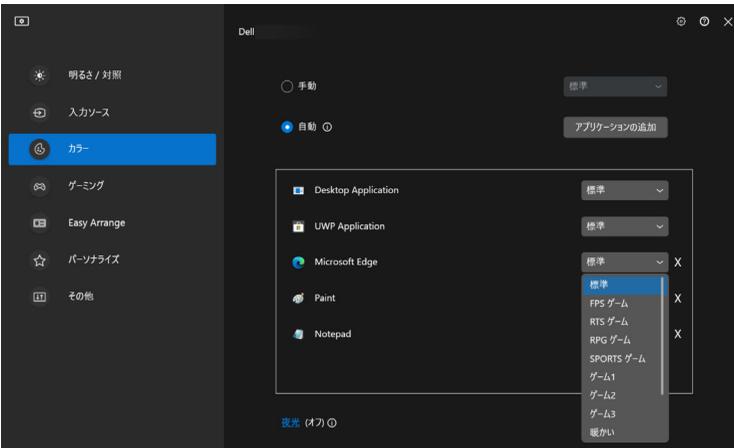
1. 自動を選択します。
2. アプリケーションの追加をクリックします。



3. 希望のアプリケーションを選択して、OK を押します。



4. アプリケーションを使用する際に、希望のカラープリセットを選択します。



 注：バッチファイル、スクリプト、ショートカット、ZIP アーカイブやパックファイルなどの非実行ファイルに対するカラープリセットモードの割り当てはサポートされていません。

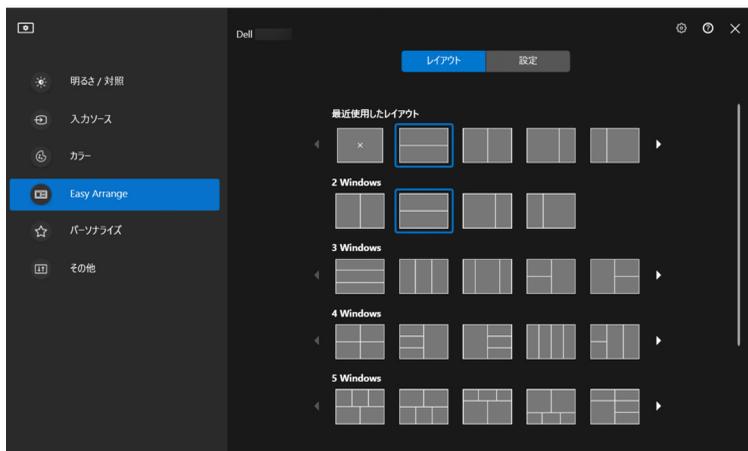


簡単アレンジで画面を整理する

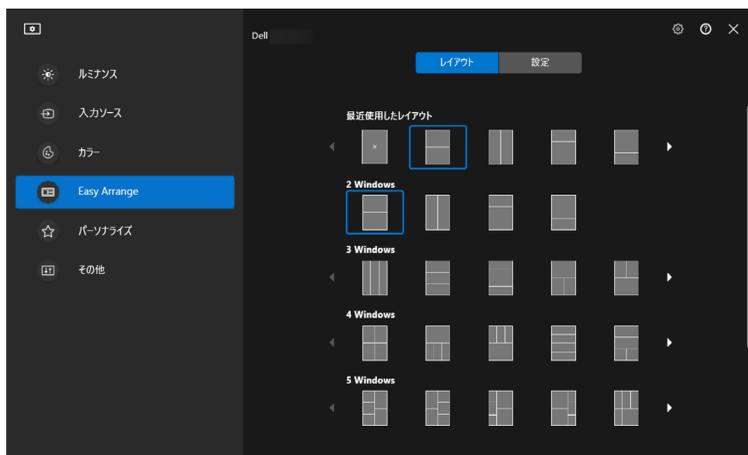
簡単アレンジメニューでは、アプリケーションがモニターで表示される方法が簡易になります。以下の手順で、ウィンドウを整理します。

1. レイアウトをクリックし、あらかじめ設定されているレイアウトを選択することで、画面を仮想的に複数のゾーンに分割することができます。
2. アプリケーションを選択したゾーンにドラッグして配置します。アプリケーションは選択されたゾーンにスナップします。

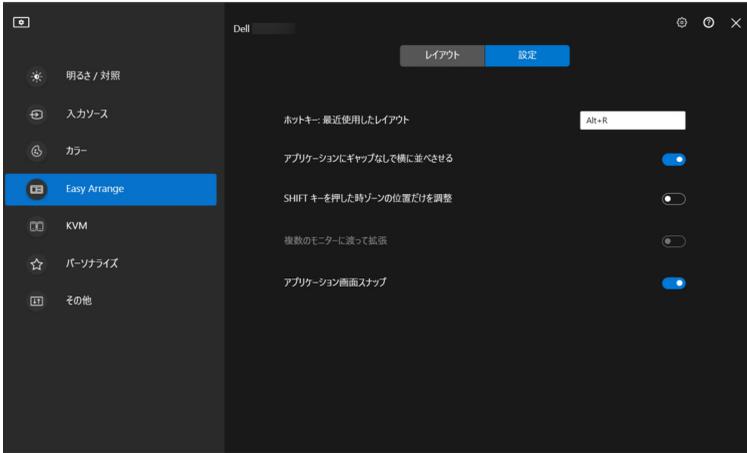
簡単アレンジレイアウトの横長モード



モニターを回転させると、簡単アレンジレイアウトのポートレートモードが表示されます



3. 設定をクリックすると、個人設定を行うことができます。



特長	機能	説明
簡単アレンジ	ホットキー：最近使用したレイアウト	Alt+R で最近使用したレイアウトを選択できます。また、ここで好みのホットキーに変更することも可能です。
	アプリケーションにギャップなしで横に並べさせる	この機能を有効にすると、アプリケーションを隙間なく横に並べてスナップすることができます。
	SHIFT キーを押した時ゾーンの位置だけを調整	Shift キーを押して、簡単アレンジメニューを有効にする。
	複数のモニターに渡って拡張	複数のモニターを一列または縦横に配置している場合は、簡単アレンジレイアウトを全モニターに適用して1つのデスクトップとして使用することができます。これを有効に活用するためには、モニターを適切に配置する必要があります。
	アプリケーション画面スナップ	画面上にアプリケーションを配置できるようになります。



- 注：アプリケーション画面が簡単アレンジで定義したゾーンに合わない場合は、アプリケーションが正しく表示されない場合があります。
- 注：複数のモニターに渡って拡張は、物理的なサイズ、解像度、スケーリング設定が同じで、かつ横に並べて設置されているすべてのモニターに対してのみ有効です（DDM 2.0 対応機種の場合）。

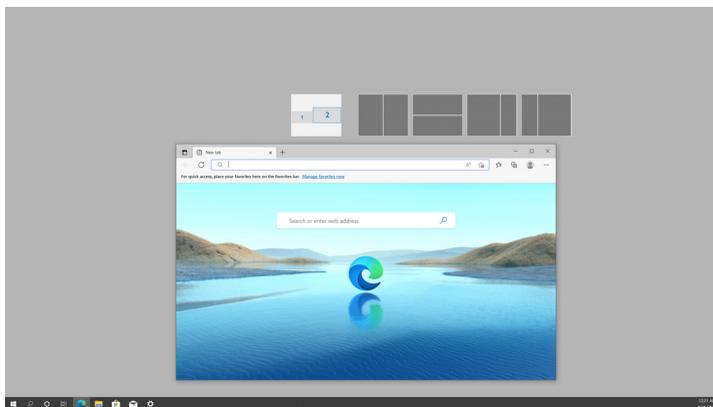


アプリケーション画面スナップの使用

システムのタスクバーで **DDM** のアイコンを右クリックし、**アプリケーション画面スナップ**を選択し、チェックを入れて機能をオンにします。DDM 2.0 でこの機能を有効にした場合、アプリケーションをドラッグすると、最近使用した**簡単アレンジレイアウト**を含むフローティングメニューがトリガーされます。リストアップされたレイアウトのいずれかにアプリケーションをドロップすると、ウィンドウの配置が実行されます。

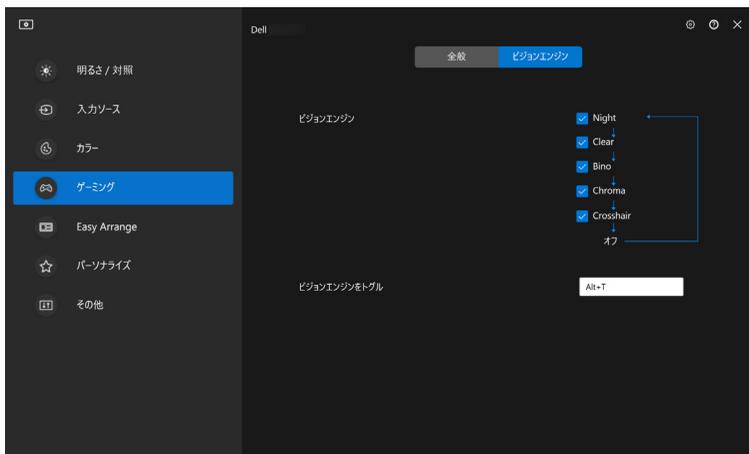
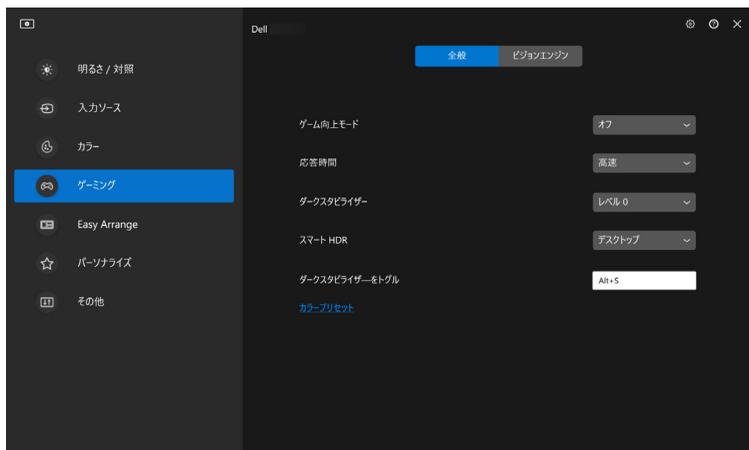
この機能をオンにすると、**簡単アレンジ**オプションに代わり、最近使用した4つの**簡単アレンジレイアウト**で、それぞれのモニターとゾーンにアプリケーションを簡単にスナップできるようになります。

複数のモニターに渡って拡張を使用する場合は、**簡単アレンジメニュー**からこの機能をオフにすることができます。



ゲーミング設定

Alienware と Dell のゲーミングモニターでのみ利用可能なゲーミングメニューを設定することができます。



特長	機能	説明
全般	ゲーム向上モード	・ ゲーム向上モードをドロップダウンリストから選択します。
	応答時間	・ ドロップダウンリストより、応答時間を選択します。
	ダークスタビライザー	・ ドロップダウンリストからダークスタビライザーを選択します。
	ダークスタビライザーをトグル	・ Alt+S でダークスタビライザーのレベルが切り替わります。また、お好みのホットキーに変更することも可能です。
	カラープリセット	・ その他カラー オプションは、カラープリセットをクリックします。
ビジョンエンジン	ビジョンエンジン	・ ゲームをするときに使えるビジョンエンジンを1つ以上選んでください。
	ビジョンエンジンをトグル	・ Alt+T でビジョンエンジンが切り替わります。また、お好みのホットキーに変更することも可能です。

 注：ゲーミングメニューの機能および使用できるオプションは、モニター
のモデルによって異なります。



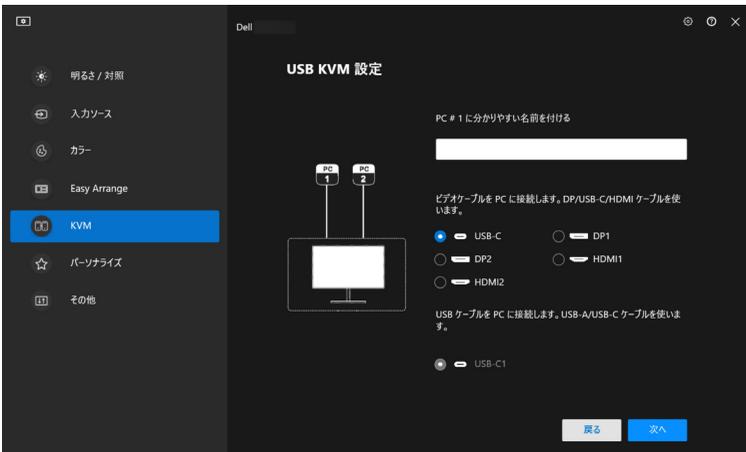
KVM のセットアップ

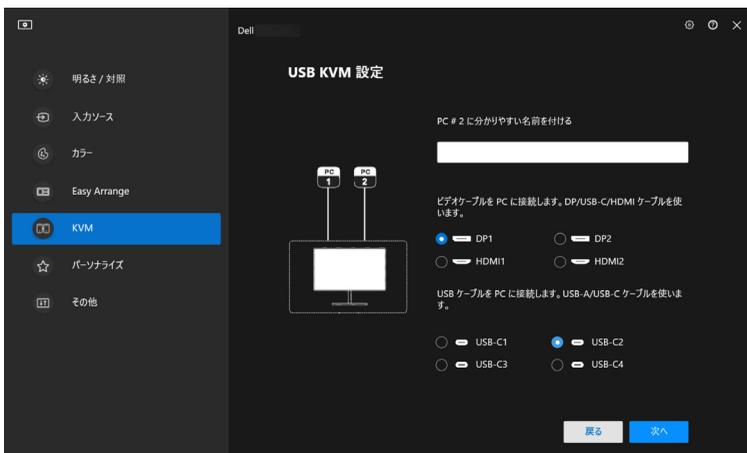
KVM 機能に対応したモニターの場合、画面の指示に従って、モニターに接続するデバイスを設定します。

1. モニターが接続されているソースの数を選択します。



2. 入力ソースとそのコネクターをペアリングし、好ましい名称を割り当てます。

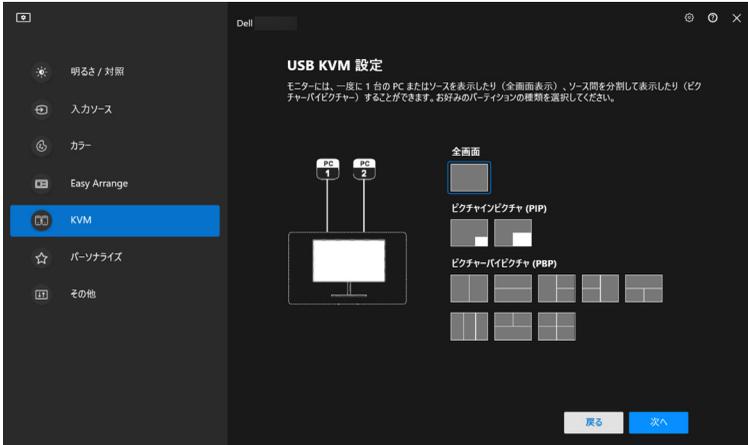




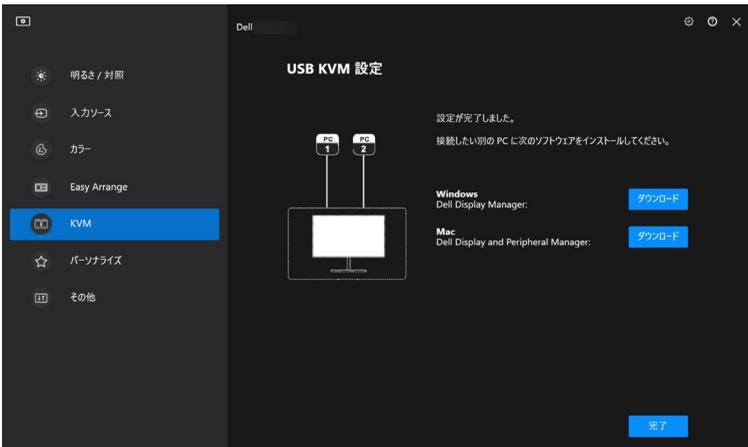
3. キーボードとマウスをモニターに接続します。



4. 好きなレイアウトを選択します。



5. ダウンロードをクリックして、接続する他のコンピューターの Dell Display Manager (Windows) または Dell Display and Peripheral Manager (Mac) をダウンロードします。最後に次へをクリックして KVM セットアップを保存して終了します。

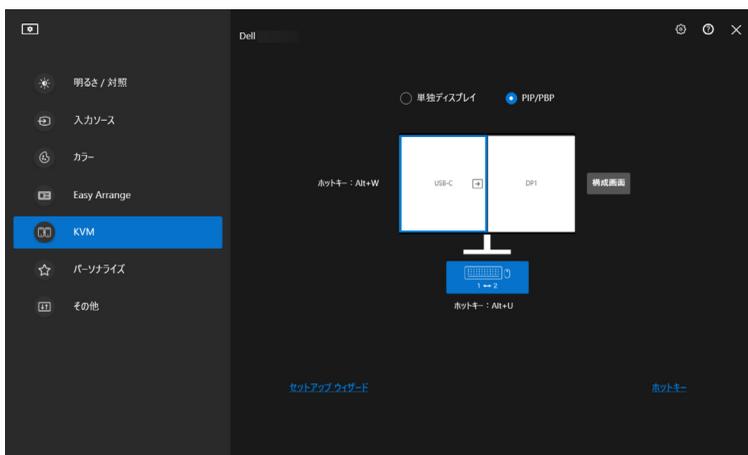
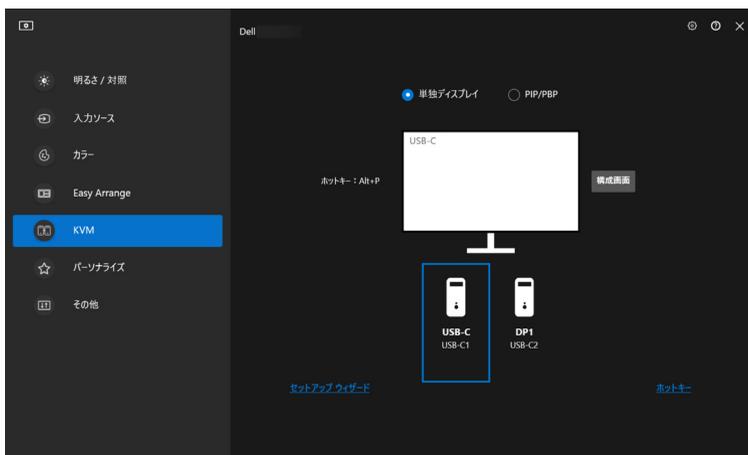


 注：DDM 2.0 は、モニターに他のコンピューターの映像が表示されている場合でも、モニターと通信を行います。よく使うコンピューターに Dell Display Manager (Windows) または Dell Display and Peripheral Manager (Mac) をインストールし、そこから入力スイッチを制御することができます。また、Dell Display Manager (Windows) または Dell Display and Peripheral Manager (Mac) をモニターに接続されている他のコンピューターにインストールすることもできます。



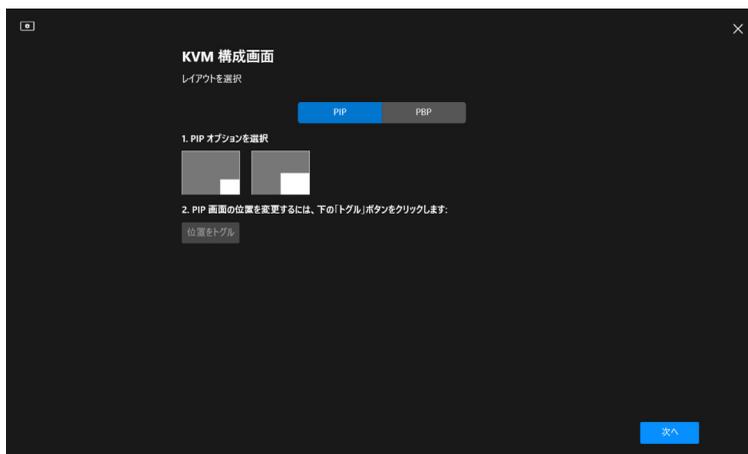
KVM 設定を変更する

KVM セットアップ完了後、セットアップ手順を再度実行するか、**構成画面**をクリックして画面構成を変更することで、**KVM** の設定を変更することができます。

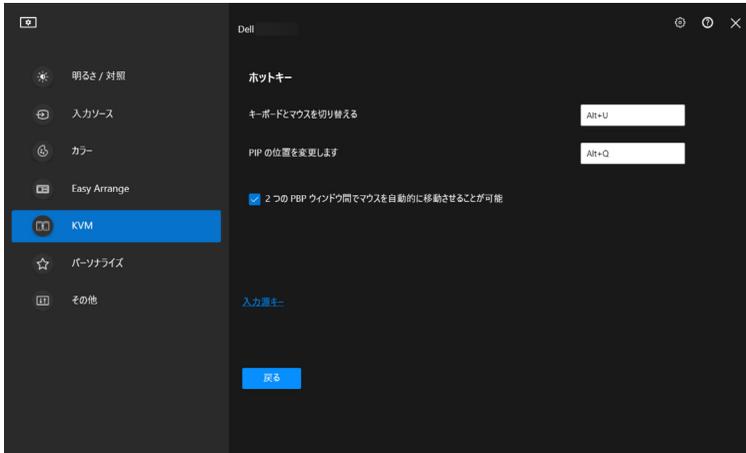


特長	機能	説明
単独ディスプレイ	ビデオ入力の変更	デスクトップのコンピューターのアイコンをクリックするか、ホットキーを押して、現在のビデオ入力を変更します。
PIP/PBP	ビデオスワップ	矢印をクリックするか、ホットキーを押して、メイン/サブのビデオ入力を入れ替えます（PIP または PBP サイドバイサイド レイアウトでのみ使用可能）。
	USB スイッチ	ボタンをクリックするか、ホットキーを押すと、アクティブな入力ソースの USB アップストリームポートが切り替わります。

1. KVM 構成画面をクリックして画面のレイアウトを変更します。



2. KVM ホットキーを設定するには、ホットキーをクリックします。



 注：画面構成に応じた関連するホットキーのみが表示されます。

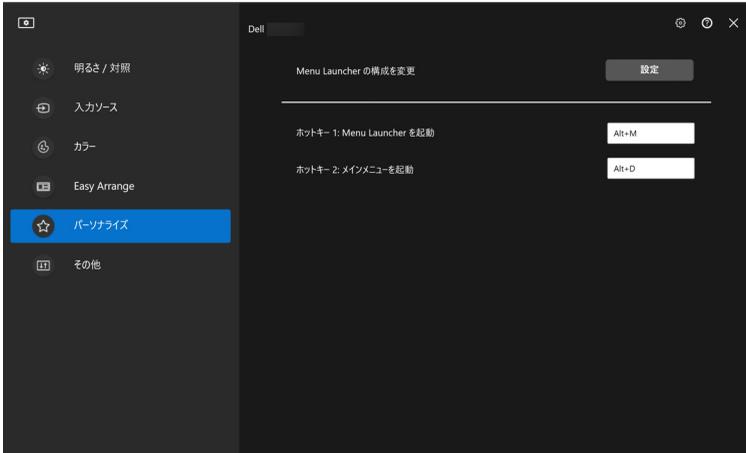
特長	機能	説明
ホット キー	PC 間の切り替え	Alt+P またはお好みのホットキーを押して、単独ディスプレイモードでコンピューターを切り替えてください。
	キーボードとマウスを切り替える	PBP または PIP モードで、Alt+U またはお好みのホットキーを押して、コンピューター間でキーボードとマウスを切り替えます。
	PIP の位置を変更します	Alt+Q またはお好みのホットキーを押して、PIP の位置を変更します。
	2 つの PBP ウィンドウ間でマウスを自動的に移動させることが可能	PBP モードがオンのとき、キーボードとマウスを端から端までスライドさせて切り替えることができるようにチェック。
	入力源キー	入力源キーをクリックすると、その他のホットキー設定ができます。



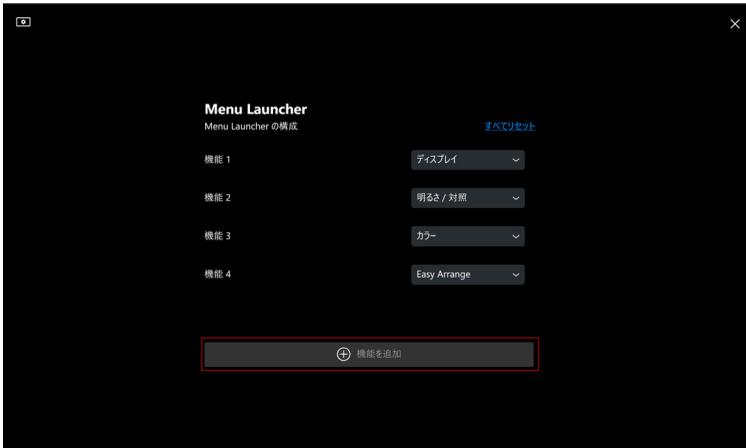
パーソナライズ設定

Menu Launcher の構成を変更

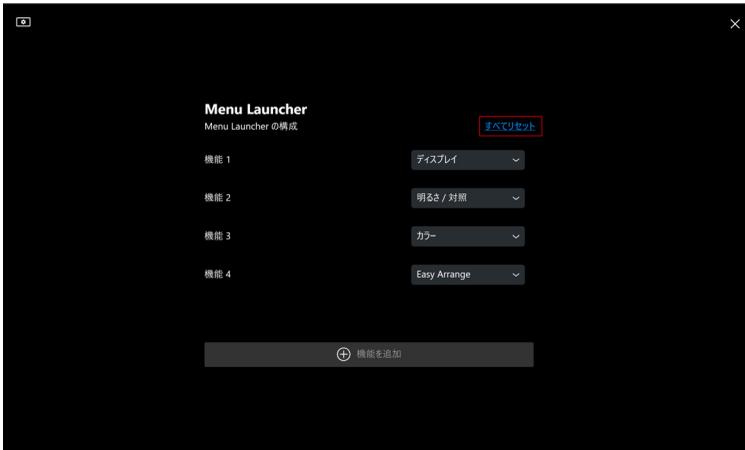
1. **Menu Launcher** のクイックアクセス機能を変更するには、**設定**をクリックします。



2. ドロップダウンリストから機能を選択します。**Menu Launcher** に機能を追加する場合は、**機能を追加**をクリックします。



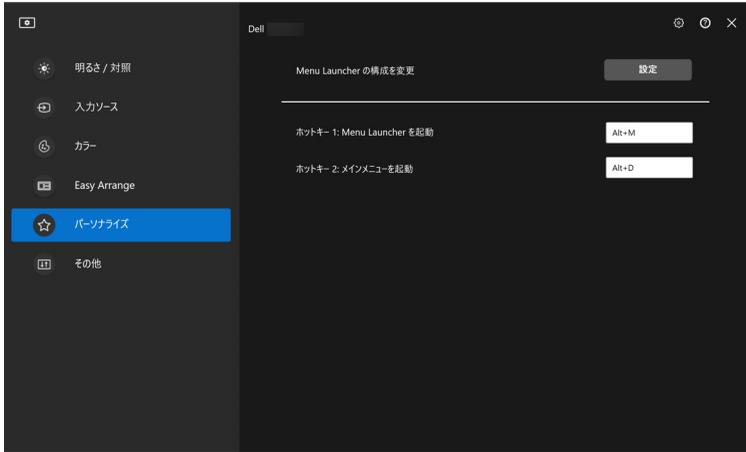
3. **Menu Launcher** の機能をリセットするには、**すべてリセット**をクリックします。



 注：ご使用のモニターの構成により、使用できる機能が異なる場合があります。



ランチ DDM ホットキー設定の変更

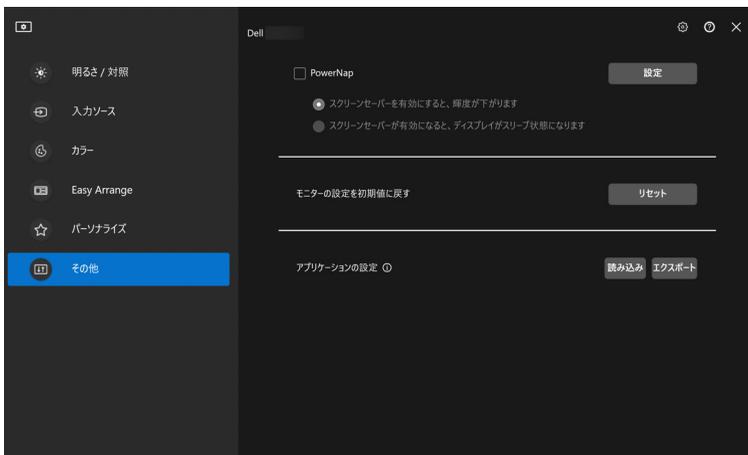


特長	機能	説明
パーソナライズ	Menu Launcher を起動	Alt+M キーを押して、現在マウスポインターを置いているモニターの Menu Launcher ボックスを表示します。
	メインメニューを起動	Alt+D キーを押すと、現在マウスポインターのあるモニターのメインメニューが表示されます。



省エネ機能を適用する

Dell の対応機種では、**その他**メニューから **PowerNap** の省エネオプションが利用できます。モニターの輝度を最低レベルに設定するか、スクリーンセーバーをアクティベートしたときに、モニターをスリープモードにすることができます。



 注：PBP または PIP では、通常の活動を妨げないように PowerNap オプションが無効になっています。



色の管理

モニターの色空間と ICC (International Color Consortium) プロファイルをマッチングさせ、最適なカラー体験を提供する機能です。

Dell の対応機種では、**その他メニューに色の管理オプションが用意されています。** モニターのカラープリセットを変更したときに、Windows のデフォルトのカラープロファイルを自動的に調整しますまたは ICC プロファイルの変更に基づき、自動的にカラープリセットを変更しますを選択できます。



モニターのカラープリセットを変更したときに、Windows のデフォルトのカラープロファイルを自動的に調整します

モニター OSD メニューからカラープリセットを変更した場合、対応するカラープロファイルは Windows のデフォルトに設定されます。

ICC プロファイルの変更に基づき、自動的にカラープリセットを変更します

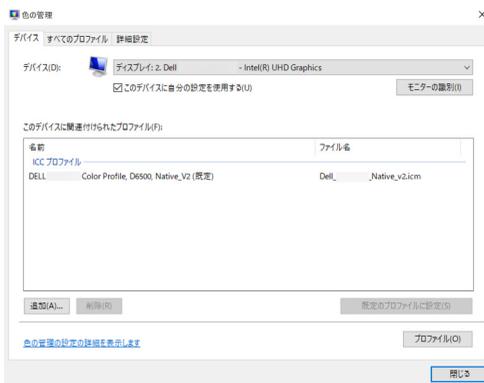
Windows で ICC プロファイルを変更すると、対応するカラープリセットがモニターに設定されます。ICC プロファイルのリンクをクリックすると、モニターにインストールされているカラープロファイルを追加することができます。

 **注：** 現在、スマート HDR がオンになっている場合、および HDR ICC プロファイルが選択されている場合は、本機能はサポートされていません。

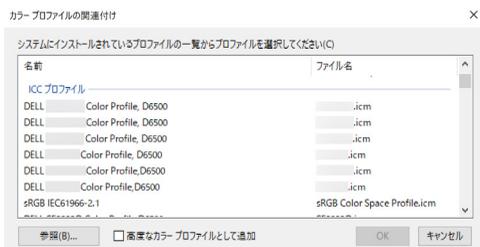


Windows で ICC プロファイルを変更する

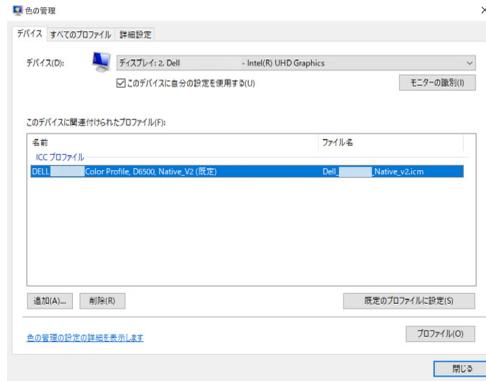
1. ICC プロファイルをクリックすると、Windows の色の管理設定が表示されます。
2. 対象モニターを選択し、このデバイスに自分の設定を使用するを有効にします。



3. ICC プロファイルが一覧にない場合は、参照... をクリックし、このデバイスの ICC プロファイルを選択します。

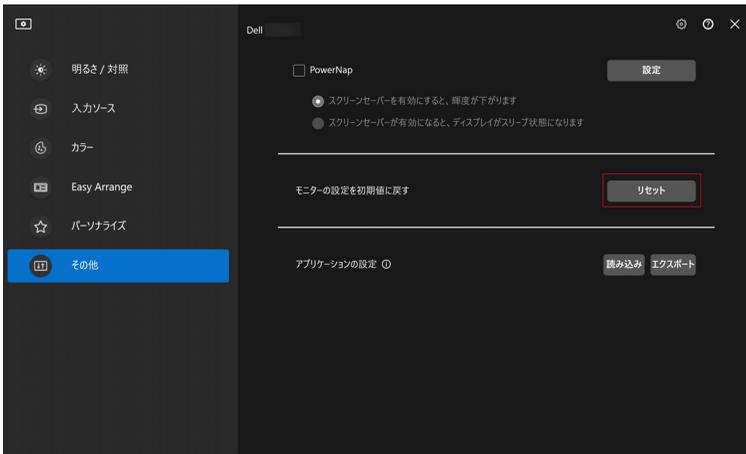


4. ICC プロファイルを選択し、既定のプロファイルに設定をクリックします。



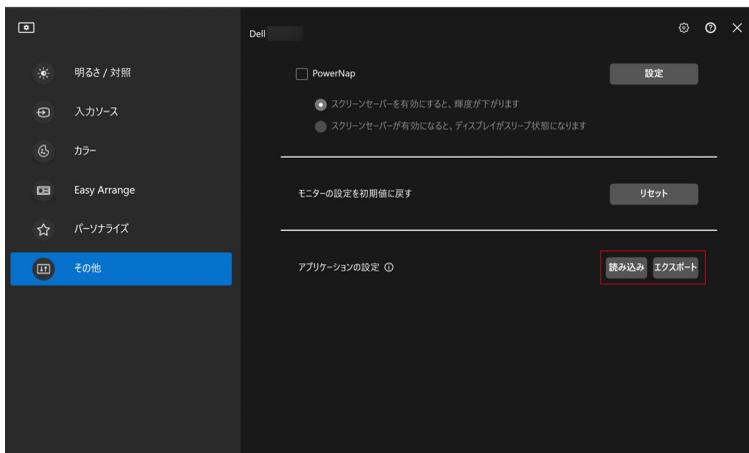
モニター設定のリセット

リセットをクリックすると、**その他メニュー**のすべてのモニター設定がリセットされます。

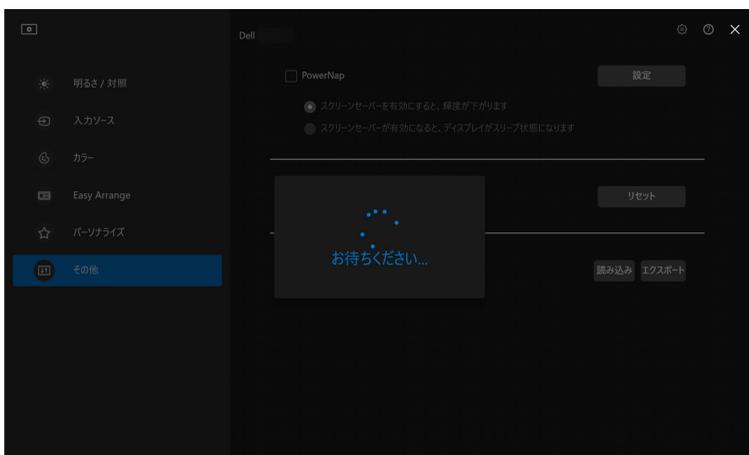


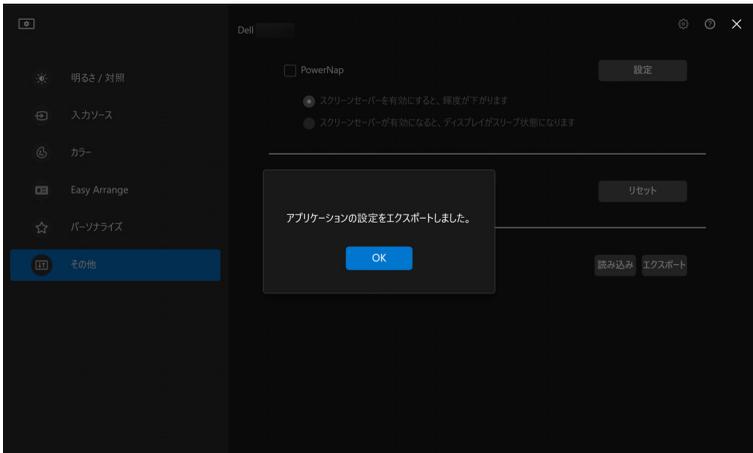
アプリケーション設定のインポート / エクスポート

あるモニターからモニター設定をエクスポートし、同じ機種別のモニターにインポートする場合に使用します。

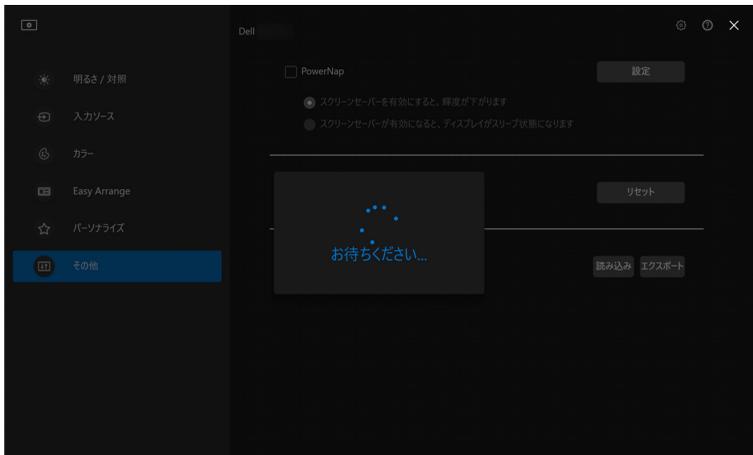


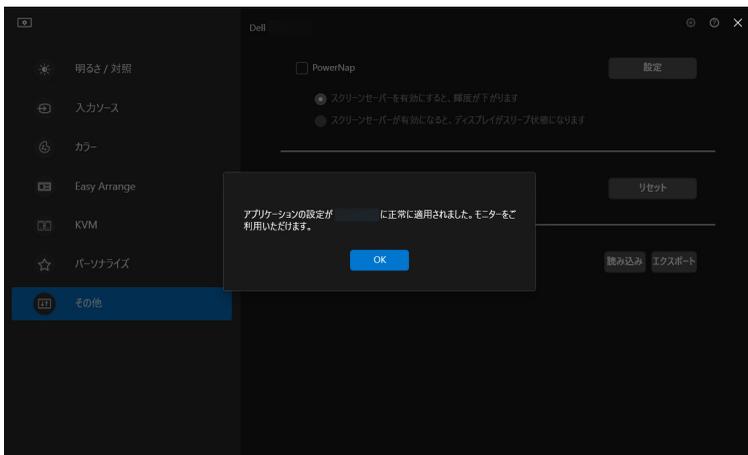
1. エクスポートをクリックすると、選択したモニターのアプリケーションとモニターの設定のコピーをファイルに保存し、正常にエクスポートされたら OK をクリックします。



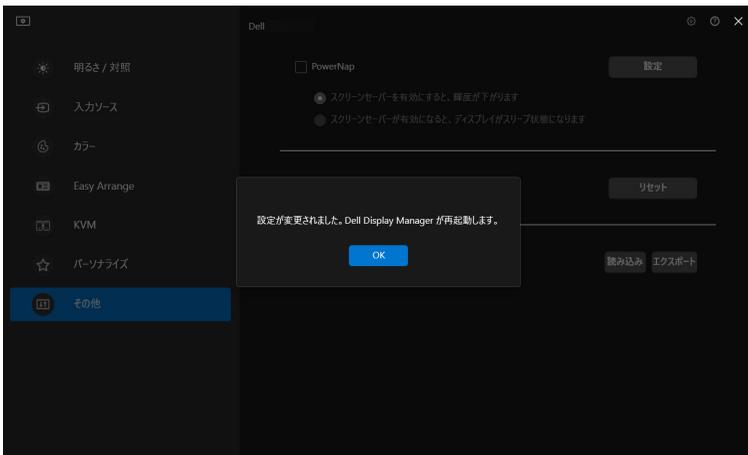


2. 以前にエクスポートしたファイルから設定をインポートするには、**読み込み**をクリックし、ファイルを選択します。モニター設定は、接続されている同一機種すべてのディスプレイに適用されます。





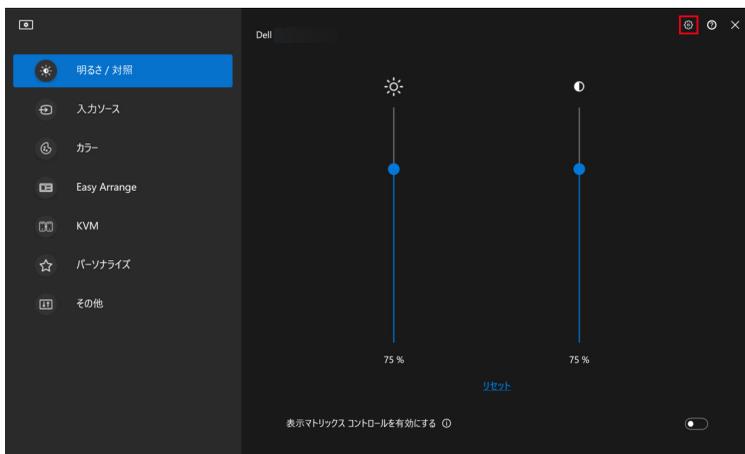
3. DDM 2.0 は、ファイルをインポートした後、再起動します。



DDM 2.0 の追加設定

DDM 2.0 の追加設定は、設定で行えます。設定アイコンをクリックして、設定を調整することができます。

特長	機能	説明
設定	アプリケーション言語の変更	DDM 2.0 に優先言語を適用します。デフォルトの優先言語は、Windows の言語設定に従った、優先言語リストの最初の言語です。
	スタートアップ時に自動読み込み	コンピューターの起動時に DDM 2.0 を起動します。
	スクリーン通知を有効にする	DDM 2.0 に通知メッセージを表示できるようにしました。



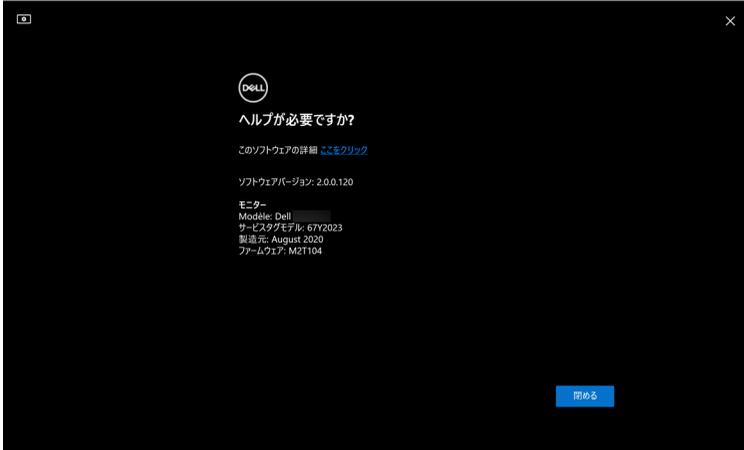


ヘルプ

ヘルプには、その他のソフトウェアやモニターの情報が掲載されています。「?」をクリックして、ヘルプ画面にアクセスします。



ソフトウェア情報は、[ここをクリック](#)して入手できます。また、モニターのモデル名、サービスタグ、製造年月日、ファームウェア情報を取得することができます。**閉める**をクリックし、ヘルプ画面を終了します。



問題を解決する

各状態の DDM 2.0 について

特長	機能	説明
DDM アイコン	検索 	対応モニターを検索しています。
	接続済み 	対応モニターが接続されています。 注：DDM 2.0 のドロップダウンメニューに対応モニターが表示されていない場合は、右クリックで更新することができます。
	接続できません 	対応するモニターが接続されていないか、モニターの接続に通信エラーが発生している可能性があります。 以下のモニターを検出できない理由を参照してください。

DDM 2.0 がモニター上で動作しない場合、ステータスメニューに次のアイコンとメッセージが表示されます。



 注：DDM 2.0 は一部の Dell ブランドのモニターでのみ動作し、他のメーカーのモニターではサポートされていません。



DDM 2.0 でサポートされていない Dell モニター

DDM 2.0 は、以下のモニターでは動作しない場合があります。

- ・ Windows 用の DDM 2.0 のサポートリストに含まれない Dell モニターモデル。詳細は、<https://www.dell.com/support/ddm> をご覧ください
- ・ Windows 用の DDM 2.0 のサポートリストに掲載されていないモニター。仮想モニターやワイヤレス モニターは DDC/CI をサポートしません

サポートされる Dell モニターを検出できない

次のシナリオでは、Dell Display Manager がモニターと通信できない場合があります。

1. プライマリモニターが複数モニター同期 (MMS) をオンにしている。
2. モニターはカラーキャリブレーションでビジー状態。
3. そのモニターは、画面分割がオンになっています。
4. DDC/CI がオフになっている。

DDM 2.0 がサポートされている Dell モニターを検出できない、または通信できない場合は、次の手順でトラブルシューティングを行ってください。

1. ビデオケーブルまたは USB アップストリームケーブルが、モニターとコンピューターに正しく接続されていることを確認します。すべてのコネクタがポートに正しく接続されていることを確認してください。
2. モニターの OSD で DDC/CI が有効になっていることを確認してください。

DDM 1.x と DDM 2.0 間の互換性

DDM 2.0 が対応していない古いモニターをお使いの場合は、どちらのソフトもパソコンにインストールすることが可能です。すべてのモニターが DDM 2.0 に対応している場合は、DDM 1.x をアンインストールすることを強く推奨します。



トラブルシューティングの詳細情報を入手

トラブルシューティングのために Dell サービスセンターに詳細な情報を提供するために、**診断レポートの保存**または**モニタ画面資産レポート**を保存するを行うことができます。



診断レポートの保存

DDM 2.0 のアイコンを右クリックし、**診断レポートの保存**を選択するか、**設定**から**診断レポートの保存**ボタンをクリックします。このレポートには、システムおよびモニター関連の情報と、DDM 2.0 のランタイムログが含まれています。

モニタ画面資産レポートを保存する

DDM 2.0 のアイコンを右クリックし、**モニタ画面資産レポートを保存する**を選択するか、**設定**から**モニタ画面資産レポートを保存する**ボタンをクリックします。このレポートには、接続されているすべてのモニターの EDID（拡張ディスプレイ特定データ）情報が含まれています。



アプリケーション画面スナップ

このオプションはデフォルトでチェックされています。この機能をオンにすると、簡単アレンジオプションに代わり、最近使用した4つの簡単アレンジレイアウトで、それぞれのモニターとゾーンにアプリケーションを簡単にスナップできるようになります。



 注：複数のモニターに渡って拡張する場合は、この機能をオフにすることもできます。



DDM 2.0 の向上

Dell のサーバーに診断データと使用データを自動的に提供することに同意する場合は、**Dell の製品とサービスの向上を自動的に支援する**をチェックします。このデータは、Dell 製品およびサービスの改善に役立てられます。



DDM 2.0 ソフトウェアとモニターのファームウェアを更新する

インターネットに接続されている場合、DDM 2.0 またはモニターのファームウェアの更新版が利用可能になると、新しいバージョンへのアップグレードを促すメッセージが表示されます。最新の DDM 2.0 アプリケーションとモニターのファームウェアをダウンロードし、インストールすることをお勧めします。

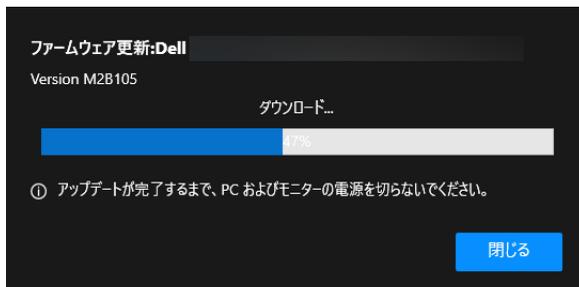
DDM 2.0 ソフトウェアまたはモニターのファームウェアを更新する場合は、**設定の更新**をクリックします。

また、**設定の更新プログラムを確認する**をクリックすることで、新しいバージョンを確認することができます。



モニターのファームウェアの更新

1. **更新**をクリックすると、モニターのファームウェアが更新されます。処理が開始されると、ダウンロードプログレスバーが表示されます。



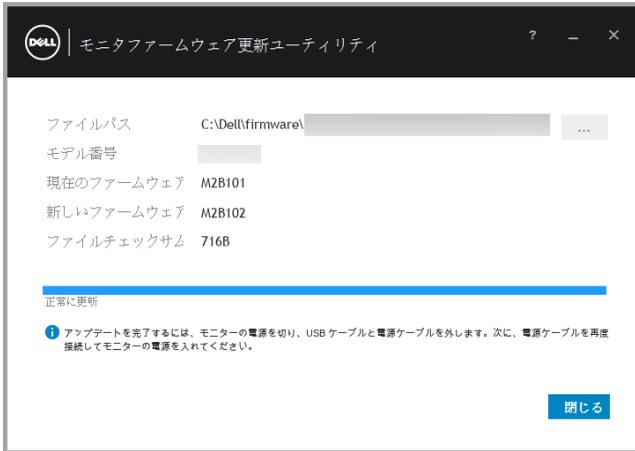
2. ダウンロードが完了すると、確認のためのダイアログボックスが表示されます。画面上の指示に従って、他のモニターをすべて取り外してからありをクリックします。



3. ファームウェアの更新を確認すると、DDM 2.0 が終了し、モニタファームウェア更新ユーティリティが表示されます。更新をクリックすると、ファームウェアの更新が開始されます。



4. 更新が完了したら、**閉める**をクリックして**モニタファームウェア更新ユーティリティ**を終了し、**モニター**を再起動します。



- 注：モニターファームウェア更新に関する詳細は、モニタファームウェア更新ユーティリティの「？」アイコンをクリックすることで取得できます。
- 注：モニターのファームウェア更新完了後、手動でDDM 2.0を再起動します。

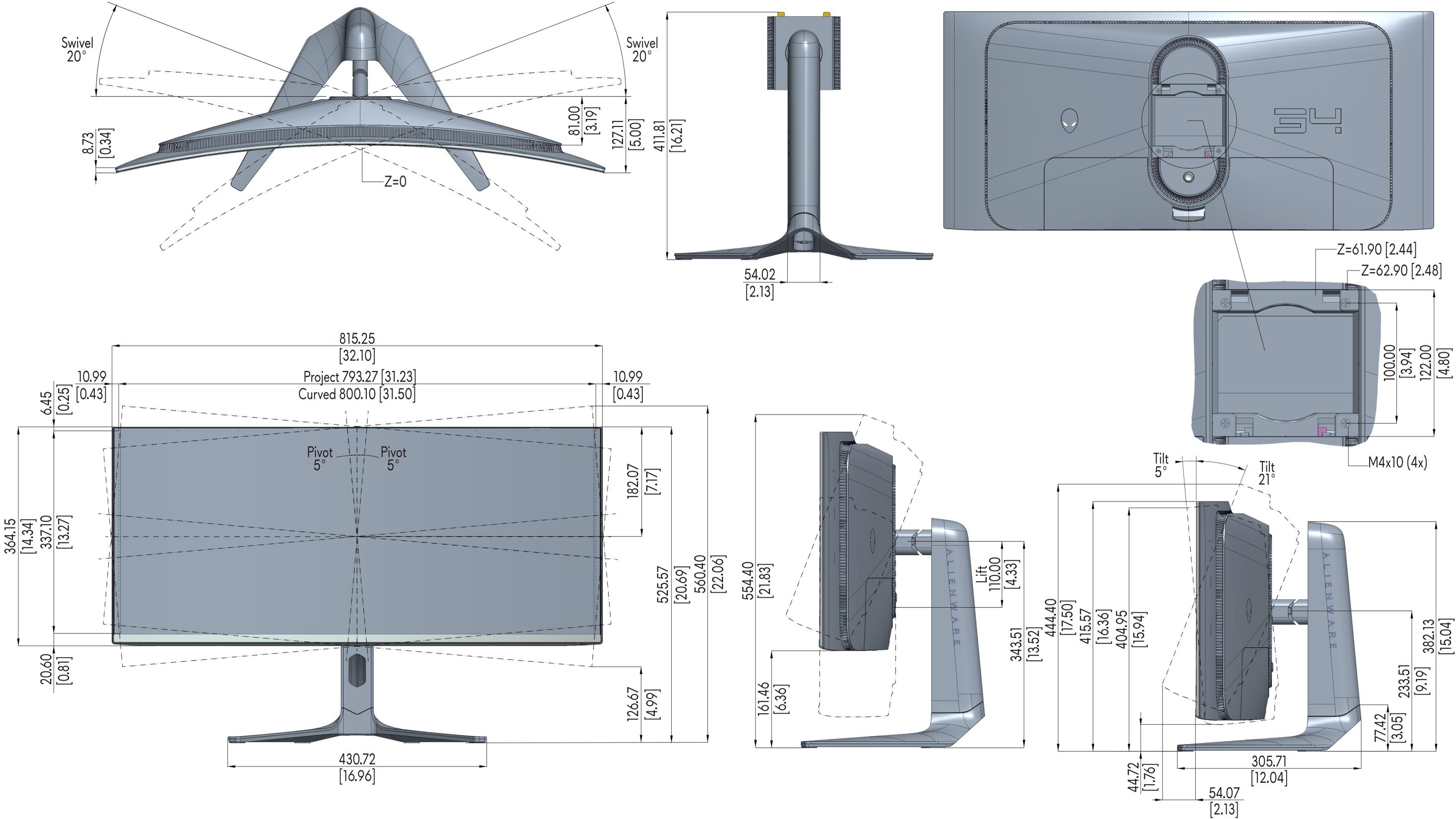


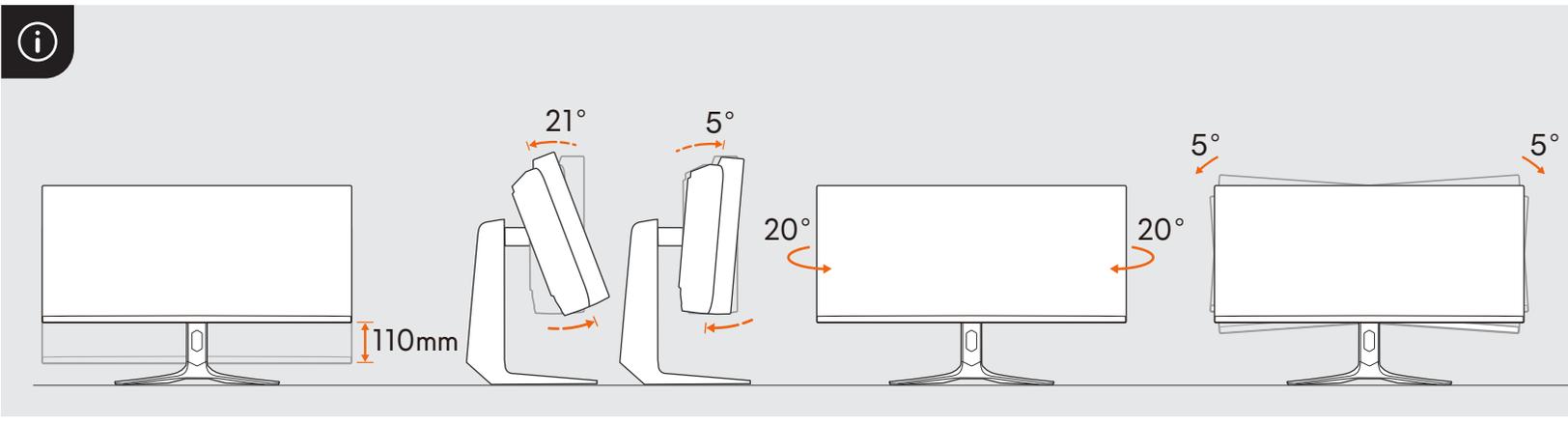
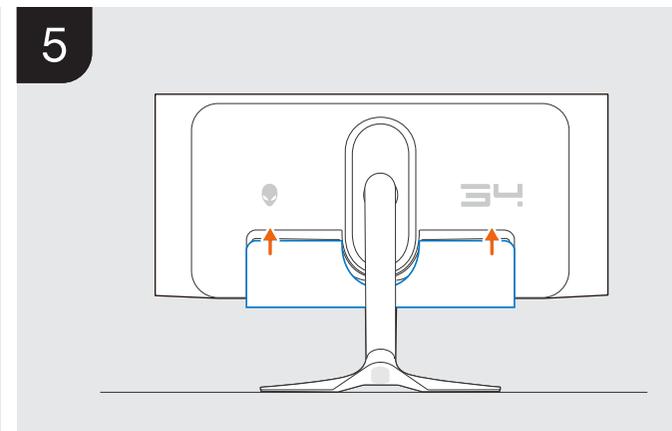
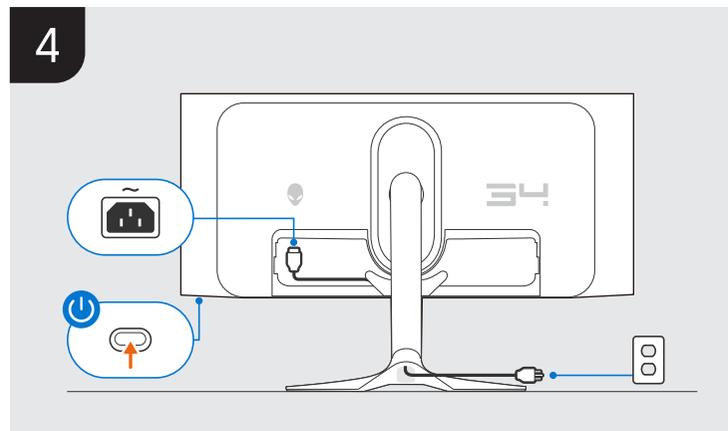
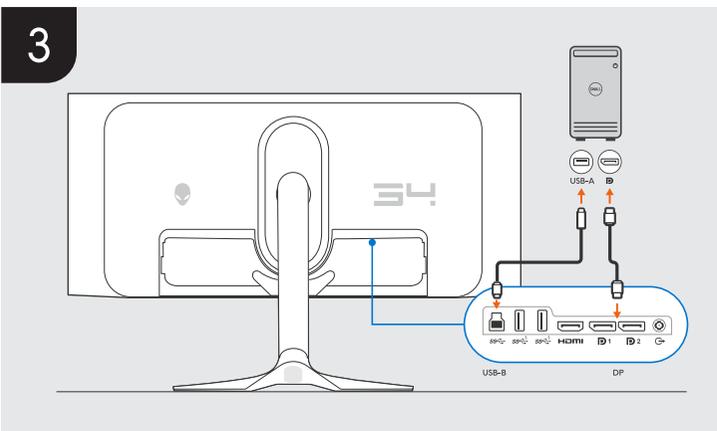
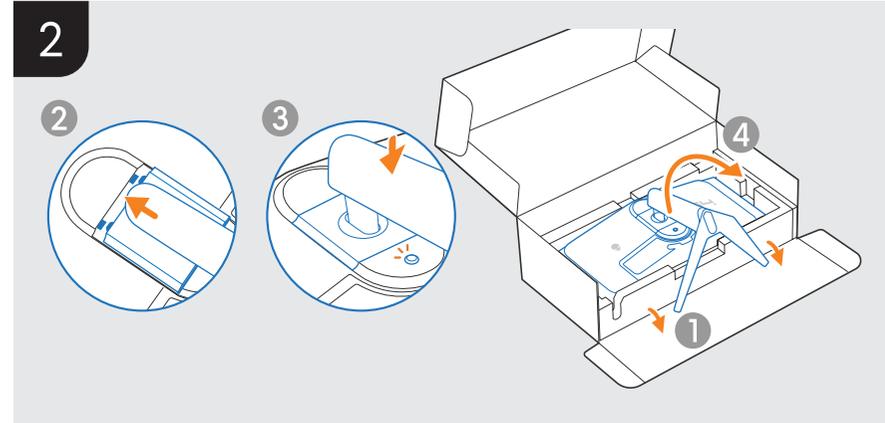
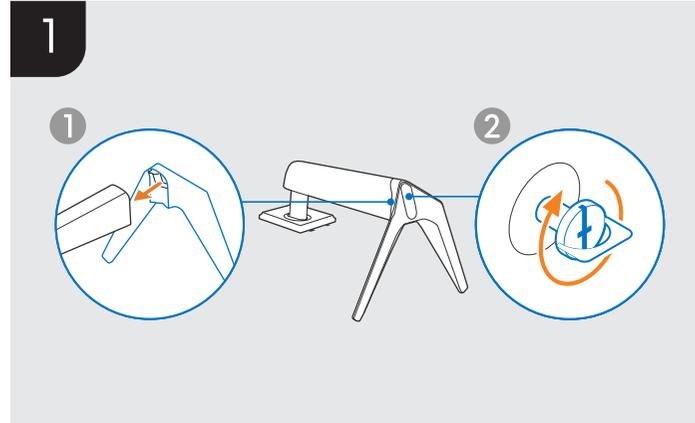
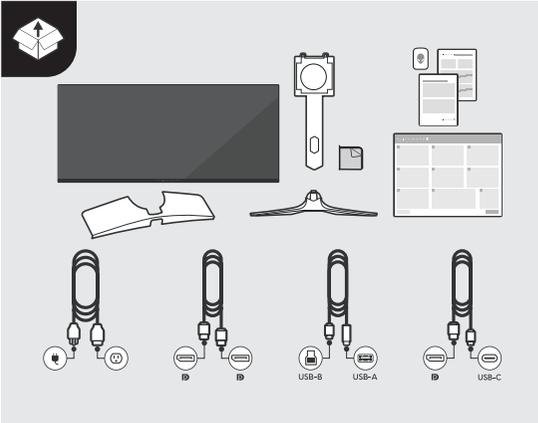
AW3423DWF Outline Dimension

Unit : mm (inch)

Dimension : Nominal

Drawing : Not to scale





 Dell.com/support/AW3423DWF

